京城日報 二日夕刊

奉天にも罷業勃發
全滿洲赤化の陰謀か 事態頗る重大視さる

奉天にて 高須賀特派員發電

奉天は今や奉天紡紗廠株式會社並に南滿洲紡織會社の支那人職工並に勞働者の同盟罷業が行はれ引續き一日は滿蒙毛織會社の一部の罷業を見た、これが爲め一日下岡總監の視察も作業休止の狀態であり更に滿鐵側は奉天地方事務所で船津總領事、滿鐵駐在事務官以下奉天八大生產會社の代表者相會し此の罷業を協議した、此罷業を奉天の人々は單なる經濟上の問題として皮相な觀察を下してゐるが、之は滿洲政治にも影響せんとする重大な問題で注目すべきである、即ちこの罷業こそ張作霖氏の出動に乘じ山東方面より煽動者入り込み所謂北京政府の一派が張作霖氏と日本側の親善を割かんと先づ日本工場の使役する支那人に罷業を斷行せしめんとする手段であると觀察する者と赤化分子が入り込み滿洲を赤化せしめんとの策略に出たものであるとの說をなすものもあるその何れかに依るものであるらしく朝鮮側としては後者の赤化に依るものと觀てゐる。

下岡總監以下 成行に注目
益々蔓延する模樣 政局動搖せん

右罷業は朝鮮にとつては重大なる問題で目下幸ひに奉天に集まつてゐる下岡政務總監、三矢警務局長、生田平北知事、國友警務局警務課長、森井朝鮮銀行奉天支店長等の朝鮮側の首腦部もそれとなく研究し注目しつゝあるが、滿洲の中心奉天より搬ぎ出した此の罷業は何處に飛火するや測り難く或は全支那に蔓延するにあらざるかとまで憂慮される模樣で多分な推測も行はれてゐる有樣で奉天でこの罷業が收まるものとは思はれぬ、即ち彼等の罷業は何等要求を提出するでもなく單に付和するが如く[illegible]社外の支那人豆腐屋迄罷業を強制した事實もあり、その他幾多の事實より照らして蔓延するものと思はれる、今や滿洲は赤化か政局の動搖か、孰れにせよ注目に値する大問題である

奉天側と 警備打合
三矢局長等

【奉天特電】三矢警務局長、生田平北知事及森井朝鮮銀行奉天支店長等は二日午後四時から奉天側と警備打合會議を開く筈である

煽動に依り 罷業擴大す

【奉天一日發電】南滿洲紡織會社支那社員の罷業後各方面に於て罷業中止に職工二百名奉天紡紗廠六百名及び支那側紡紗廠に飛火したが煽動によるもので各方面へ電報しつゝ善後策を協議中である

職工全部解雇
八割增額要求に對し變紡側で

【奉天一日發電】奉天紡紗會社のストライキは職工側は八割の增額を要求する等到底妥協の餘地なき故會社は職工全部を解雇し一日賃銀を支拂ひつゝあるが奉天總領事館[illegible]

領事團に交涉と 射殺謝罪等を要求
學生團より交涉使に對して

【上海一日發電】學生團總會代表は陳交涉使を訪ひ

一、學生射殺の謝罪と損害賠償

一、檢束學生及職工の釋放

一、集會、結社、出版の絕對自由

一、會審衙門の改修、領事裁判權の取消し

一、租界の境界擴大及び道路擴張の反對

一、外人選擧會議を取消支那人の市參事會を組織して租界の市政を管理すること

一、印刷物法案及び碼頭稅の不承認

一、外國警官を用ふるを許さず

一、支那政府に謝罪する事

右十ヶ條の要求を提出し領事團に向つて嚴重な交涉を開始すべく要求した陳氏は南京路事件の狀況を外交部に打電し領事團に向つて嚴重なる交涉を開始せんとしてゐる

領事團協議

【上海一日發電】一日午前十一時英米佛伊の各領事は協議をなしたが現在では警察權の發動で止むを得ず成行を觀る事とし何等積極的態度に出でざる事に決した

罷業騷ぎの奉天の名所 (寫眞は有名な北陵の中庭 下岡總監一行は一日これを見物した)

奉天を視察し 北陵の靈域を參觀
下岡總監一行動靜

【奉天にて高須賀特派員發電】卅一日奉天に宿泊した下岡政務總監一行は一日午前八時卅分五臺の自動車に分乘し奉天を視察した。此日天氣晴朗先づ一行は奉天神社、醫科大學、忠魂碑、奉天紡紗工場、南滿洲紡織工場、滿蒙毛織工場等を午前中視察したが、孰れも工場は原料難と金融梗塞の爲め利益を擧ぐるまでに至らず徒らに規模壯大と云ふに過ぎず現狀維持が漸くである。ミヤコホテルで晝食をとり午後は先づ奉天普通學校に赴く、目下の生徒數は二百名で總督府より八千圓の補助もあり滿洲に於ける鮮人普通學校としては頗る完備してゐる夫より張作霖氏の經營する奉天紡紗廠に行く此工場は[illegible]張作霖氏の經營で支那側としては唯一の工場(主として洋服原料)で附近には珍らしく規模も壯大なるものである。こゝを視察した一行はこれより奉天城を距る郊外七哩の北陵に向ふ、道路甚だ惡く一行は散々に難儀を受け約二時間にして漸く北陵に著した。この陵こそ太宗文皇帝の陵で[illegible]幾多の建物あり規模壯大を極めてゐる。而もその周圍は滿洲に珍らしく老松鬱蒼として枝を交はし、森林の周圍二里に亙つて奉天唯一の遊園地である。靈廟の中央の建物には玉座ありて寶殿と共に拜觀許可證を必要とするが、特に總監一行は此の玉座の拜觀をした。玉座及び建物は凡そ三百年以前のものであるが金碧を鏤め目も眩める許りに見事なものである。此地は日露戰役最後の古戰場でその戰跡に就き長谷川御用掛は地圖に依り詳細に說明したそれに依れば我の戰略等を說明し一度占領したが敵の逆襲猛烈にて僅に我軍は靈域内に立籠り周圍の城壁を楯に死守し遂に敵を潰走せしめた地で、即ち著名な激戰地である。これで一日の奉天視察を終り一行は一先づ旅館に引揚げたが、更に午後七時から一行は領事館の晩餐會に招待され領事の挨拶あり支那側も列席して盛會裡に九時旅館に引揚げた、二日も引續き奉天の視察をなした。

上海の罷業も 事態漸く重大
鎭壓は容易ならず 我が當局も成行を注目す

【東京電報】上海に起つた學生騷擾は遂に總罷業側の結束となりストライキとなつたが本運動は現在支那に瀰漫せる排外的思想が背景となりゐる[illegible]北京政府としても鎭壓容易ならざるべく外交問題とも[illegible]を擁つてゐる

愈々危險となれば 相當の措置を執る
既に第一遣外艦隊を派遣し警備の任に就かしむ

【東京電報】上海に起つた騷擾事件に關し、我政府は事件の發端が反帝國主義即ち排外運動に出たものと看做して居るが、一方外人に及ぼす暴動となる時は之を支那官憲にのみ任せ置くべきものにあらず各國共同にて治安を維持する責任あり、我國は第一遣外艦隊を派遣し警備の任に就かしめて居るが上海の治安全く擾され外人の生命財産に危險ある時は各國軍艦と共同し支那の騷擾に依り一齊に相當の措置に出づる筈である。一方上海に於ける我が水兵に對する暴行及日本婦人に對する暴行事件に就いて外務當局は直ちに總領事に訓電を發し嚴重抗議を通達し、今後斯かる事件の續發するに於ては列國に訴る前に自衞手段として陸戰隊の上陸を命じて警備に就かしめる方針である。

北京學生團
上海學生に應援を決議

【北京一日發電】上海の學生運動に呼應し當地學生聯合會は本日中央公園に大會を開き上海學生援助を決議し租界の撤廢、外國駐兵及各地租界回收等を決議した

郡役所の廢止と 當局の善後策
府縣行政を三部に分ち 地方部長設置か

【東京電報】行政整理の趣旨を徹底せしめる爲めに大正十五年度より郡役所を廢止することは既報の如くであるが郡役所廢止の後の當局としては[illegible]善後處置如何が懸案されてゐる[illegible]府縣行政を內務、土木、教育の三部に分ち[illegible]地方部長を設置し[illegible]

警官隊と 暴徒衝突
死傷者を出す

【上海一日發電】今朝を擧げて總罷業を斷行した當地の形勢は頗る險惡となり南京路一帶は全く戰場の如き狀態となり午前十一時警官隊は[illegible]支那暴徒に抵抗し遂に警官隊は發砲し死者四名負傷者十三名檢束者四十名を出した

陸戰隊上陸

【上海一日發電】險惡化した爲各國陸戰隊全部は陸上警備に就いた

共產黨員逮捕

【上海一日發電】國民黨議員三名は罷業を煽動したが支那官憲のために逮捕された

交換手も罷業
電話全部不通

【上海一日發電】一日朝より交換手もストライキを始め電話は全部不通となつた

日本水兵と巡査毆打さる

【上海一日發電】一日朝揚樹浦で日本水兵一名巡査一名[illegible]打されたが大した事はない又女學校小學校生徒は通行の際石を投げ[illegible]

憲政會の 稅制整理方針
特別委員會を開いて 根本の四項目を決定

【東京電報】憲政會は一日午後二時特別委員會を開催し稅制整理に關し[illegible]

一、國稅體系の根本的調査

二、國稅改正の調査

三、地方稅の體系調査及其の改正

四、[illegible]

北日本を遊說
引退した犬養さん

【東京電報】[illegible]犬養毅氏は[illegible]北日本を遊說すると[illegible]

子爵議員
勇退者決定

【東京電報】子爵議員の勇退者は協議の結果一日左の如く決定した

伏原宣足 松平乘承 鍋島直庸 山口弘達 堀河護麿 青山幸宜 大宮以季 永井尚敏 松平乘長

犬養氏の 辭職承認
政友議員總會

【東京電報】政友會議員總會は一日午後一時より本部に開會[illegible]

米墨新條約

【華盛頓發電】米國と墨國間に密輸禁止條約が締結された

朝鮮側出席者
基督教大會

來る七月一日より十五日間布哇ホノルルに於て汎太平洋基督教大會が開催される[illegible]

服部氏歡迎會

[illegible]

人事消息

[illegible]

對山錄

[illegible]

火焰の舞 (四十八)
前田曙山作

二人は堀の眞ん中、其處は恐らく親々が怨みを呑むで闘死したらうと思はれる場所へ端座して供へられた花に向つて合掌瞑目した[illegible]

『どうして鍵が下りたらう。』

『どういふ譯だらう。』[illegible]

天氣豫報 (三日)
曇 小雨

溫度	正午
最高	

松旨と三浪津

すて兒

農具界の驚異 切菌車應用 見本機特別割引提供す
ビスト式 稻麥扱機 製繩機 三働機 無音で輕快故堅牢 日進農機商會

鹿兒島縣授產社製品 薩摩木綿縞 紬糸入絹縞 とんぼ絣 品質は優良で價格は至て安い 稻西合名會社

宮武 テント 輕便寢台 野外用・家庭用 宮武テント商行

シーアイサルマタ 滿鮮代理店 京城南大門通 瀨戸勝本店

スイトロンク靴下 大阪市 福島洋行

新案特許 岡部式撒水管 水道器具 工事請負 岡三水道商會

情婦を抱いて海中へ投身
朝郵汽船平安丸の一等船客 男は法院支廳の書記か

【釜山特電】一日夕刻仁川を出帆し釜山に向つた朝郵汽船平安丸の一等船客岩崎某(三〇)同人妻ミヨ(二〇)の兩名は一日午後十時より二日午前四時迄の間、同船が航海中投身心中を遂げたのを船員が發見し目下身許調査中である右兩名は

◇…仁川 より乘船し鐵道部に向つたもので船客名簿には職業は大牟田市生れとあり本人は鐵道部府外鐵道課に勤務する職員と言つて居るが諸種の點を綜合すると水原法院支廳の書記らしく妻ミヨといふは[illegible]の女らしいとのことである、兩人の遺留品中には現金四十八圓と水原、山口、同大村、鐵道部水上[illegible]長、鹿兒島警察署、水原法院支廳の遺書あり船長に宛てた

◇…遺書 には『誠に迷惑を掛け相濟み手數を御掛け申すことを御詫申し上げます、私共は[illegible]あつて死途に就かねばならぬ身なんです餘りの[illegible]の願ひですが船は進めてさいまし遺留品は水上署長に手紙と共に御渡し下さいまし、然し誠にも御詫び申し上げます』とある、尚鐵道部職員録によると京城地方法院水原支廳に岩崎某なる人あり或は同人か

◇…遊蕩 の末金に窮し[illegible]婦と心中したものではあるまいかといはれてゐる

巡査が人を斬る
喧嘩を賣られて

【下關電話】一日午後二時頃下關市[illegible]町で船具職山本[illegible]と某が口論中通掛つた[illegible]山本巡査が仲裁した處清は同巡査に向つて兇器を振つて抵抗して來たので同巡査も已むを得ず帶劍して切合ひ遂に山本巡査は清の左腕部及頭部に重傷を負はせ清が其場に昏倒したので病院に擔ぎ込んだが清は生命危篤であると

伊機西濠洲着

【西濠洲ポートヘッドランド一日發電】伊太利海軍飛行家ドピネド中佐はブルームより一日當地に到着した。同中佐は一週間内にメルボルンに到着すべく期待してゐる

獨逸廢帝
和蘭女皇に拜謁

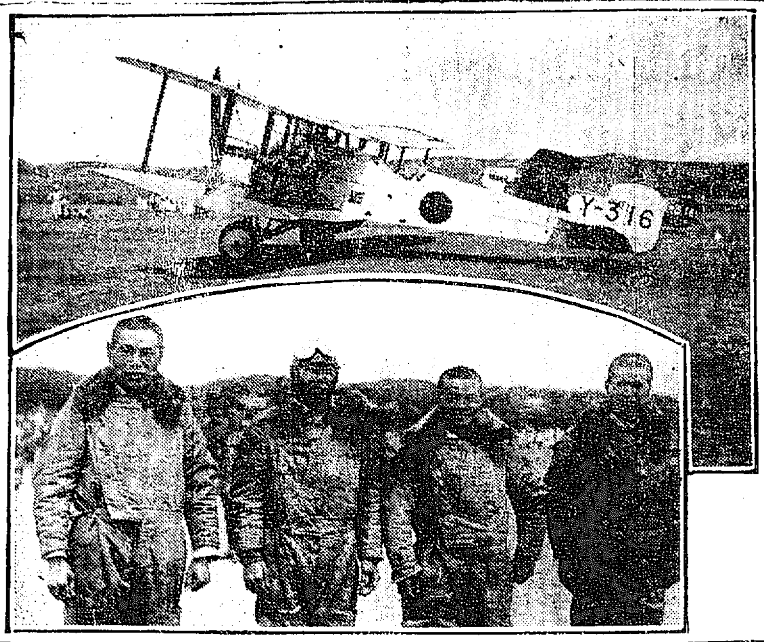
【アムステルダム一日發電】前獨逸皇帝ウイルヘルム氏は歐洲大戰終結と同時に和蘭のドルンに流されて以來本日始めて夫人及び子供を伴ひ和蘭女皇に拜謁し次いでソエストダイク離宮に赴き皇太后に謁見した

日本製粉埋立 工夫の同盟罷業
賃銀値上を要求して

【仁川電話】仁川埋立地の日本製粉會社工場敷地三萬餘坪の埋立工事は著工以來[illegible]の工夫十名を出したが去る三十一日又々死者二名を出したので工夫二百名は不安を表すると稱して一日休業したが翌一日は結束して罷業を行ひ『斯んな危險な處で仕事は出來ぬ』とて賃銀(一圓以上に)値上げを要求した、工事請負者[illegible]組は頑として此要求を容れぬため目下雙方睨み合ひの姿である

新府廳舍工事に 内地人石工怒る
請負人が不誠意だとて 道保安課に陳情

新府廳新築工事に從事中の小寺組で使用してゐる石工は最初約四千人の豫定であつたが小寺組では主として支那石工を使役し内地人石工を疎外するやうな傾きがあり、内地人石工は約十日前同盟[illegible]を企て、同月二十五日府廳に[illegible]り當時小寺組監督内地人總代表、營繕課技師陶山氏が仲介の勞を取り支那石工代表[illegible]田氏等の會合の結果上で小寺組では更に幾千までに千人の石工を要することを聲明し其のうち八百五十名の支那人を使用することを提議し、内地人石工側でも之れに同意した、然るに[illegible]



龍山に不時着陸した海軍機と搭乘者
(向つて右から松下二等機關兵曹、菊池大尉、前田中尉、渡邊一等機關兵曹)

二村洞の堤防は高さ四十尺とせよ
總督府から府廳へ指示 これが行惱の原因

[illegible]二村洞堤防に就ては府で[illegible]なる堤防築造方を府[illegible]に再三申請中であることは前報の如く三十尺の堤防[illegible]であるが、府では一應二十尺の[illegible]を申請し[illegible]總督府の[illegible]に[illegible]のであるが總督府は[illegible]十尺にせよとの意嚮で目下行惱み中である[illegible]

酌婦を種に
數百圓騙取

西大門署司法係では本籍山口縣下關市新地町宿屋營業沼木正人(三一)を召喚し取調中であるが同人は[illegible]浮浪者で、府内北米倉町料理屋三[illegible]田ヤシ方から、酌婦を世話してやるからとて旅費及び前借金として數百圓を詐取し[illegible]のであると

海軍の二機 龍山に着陸
潤滑油低下のため 修理後大村へ向ふ

一日午後京城に一泊した北京訪問海軍飛行機二機は二日午前八時三十分出發の豫定で第三一六號機を菊池大尉操縦し松下二等機關兵曹同乘第三一八號機を前田中尉操縦し渡邊一等機關兵曹同乘して出發したが出發後間もなく第三一六號機の潤滑油低下の故障で午前九時五十五分京城龍山練兵場に不時着陸し故障修理の上同十時十五分再び出發し大村へ向つた

大田通過

【大田特電】海軍飛行機二機は二日午後零時二十分大田市街上空を六百メートルの高度を保ちつゝ南下した

雨を衝いて 百米の高度で
山海關の低氣壓を突破した 海軍機の冒險飛行

【平壤特電】一日午後三時四十五分北京から一氣に平壤に飛來した海軍機の菊池大尉は語る『北京では雨の[illegible]の困難であつたのに反し[illegible]の航路は極めて平穩で大抵八百乃至一千米突の高度を保つて來たが途中山海關附近で雨に遭ひ北京に引返さうとしたが營口新義州平壤等は快晴の報を得て居たので多少危險に過ぎたが百米突位の高度まで降りて斷々に平壤に向ひ[illegible]、山海關の低氣壓の中を突破し營口から[illegible]に愉快な飛行であつた、北京では始めて各國の官邊を擧げて非常なる歡迎を受けた、支那政府から自分に勳四等嘉禾章、前田中尉に勳五等嘉禾章を贈與した、將來日支間の航空機は航空路に依つて結び付けられる事が多からうと思ふ、支那の飛行機も近い將來に於て日本を訪問すべく計畫中であるらしい』と

在鮮學生の糞便檢査
寄生蟲調査の爲 各道別に行ふ

總督府學務局に於ては今回衞生課と連絡を取り寄生蟲調査を行ふため各道に[illegible]を分析して寄生蟲及其の他の[illegible]するのであるが、これを全鮮學生全部に就て一々調査せしめることは手數であり[illegible]も頗る莫大なる額を要するので特に一、小學校普通學校を始め高等學校等各種學校生徒學生の一部に就て便檢查を行ふ二、特殊農村(例へば死亡率の非常に多いもの又は營養不良と思はれるもの多い農村)又は二部落を各道で選び住民全部に亘つて調査することに決定し十月末日迄にこれが報告を總督府に纏めることゝなつてゐる、殊に鮮內に蔓延した寄生蟲は[illegible]地方に蔓延した肝臟病寄生蟲は[illegible]に依り起るものなりや否やも特に研究さるゝ筈である

今夜入城する世界的名選手 ジョンソン氏

倉庫破りの大賊
大格鬪の末十名 鍾路署に檢擧さる

鍾路署管内で倉庫破りの被害が續々として起るので本町署は勿論府內各署では極力之れが檢擧に努め一日午後疑者の端緒を得た鍾路署では司法係總動員で大捜索を開始し九時過仁寺洞里山中にて八方山を包圍し格鬪の末金俊明(三)外九名を檢擧し一名は逃[illegible]

若き日影
星を仰いで
まだ見ぬ母國に憧れる マリーさん姉妹

姉さん、泣くのをやめて唄ひませう……妹がピアノを叩くと、妹はそれに合はせて唄ひ出す、可愛い姉妹二人は、北米倉町エミイル、マーテルさんの長女マリー、ルイズさん(一)とその妹マリー、アントアネットさん(二)です、ルイズさんは一昨年アントアネットさんは昨年東京聖心女學院を卒業されました、ルイズさんは日本趣味が好きで日本語も上手に話されます、アントアネットさんは刺繍と裁縫が上手で自分のアンプロアドなどを手づから縫はれます、二人とも日本のキモノを着せたら、可愛ゆく見えます日本のお孃さんの中にお友達も澤山居つて、土曜日、日曜日の午後には誘ひ合ふて好きなところを散歩しない日とてもありません、二人は夜露に出てみ空の星を仰ぎながら懷かしの[illegible]の姿を思ひ[illegible]ナダを唄ふとき、二人の胸に遠いく本國にゐる兄さんのことや、東京聖心女學院にゐる妹マーガリットさんのことが浮んで參ります、從兄さんから手紙でフランスのお話しを聞くとき『ブレントンの野原チュリップの咲いたイボドロムのリュクサンブル公園、セーヌの流れ、アヴニュの並木道―お母さんのお國はどんなに美しいんでせう……』二人の胸は頻りに躍えて來ます、二人はまだ一度もフランスを見たことがありませんそれは二人の唯一つの願ひです

(寫眞はマリーさん姉妹(上が姉)(下が妹))

好景氣の鮮展
即賣會も飛ぶやうな賣行き

鮮展は開館第一日から非常な盛況で二日には十三點の豫約に成約が付き一方入選者の作品即賣會の方[illegible]

全村を狂ひ廻り 十三名を殺傷
家主との感情問題から とつぜん發狂した農夫

【東京電報】一日午後一時半頃東京府下北多摩郡久留米村字南澤九百三十三農業[illegible]次郎(三〇)は同村字前澤[illegible]方の[illegible]を伐つてゐる內家主との感情問題から發作的に精神に異狀を呈し仕事用の大鉈を振り廻しながら[illegible]を殺し三名を斬りつけ通行人に斬りかゝり村內を狂ひ廻り十三名の死傷者を出し午後三時黑木巡查に取押へられたが同村は瀕死の呻き聲に滿ちてゐる

脅喝事件被告
檢事局へ押送

[illegible]開城が原因で[illegible]南部一校新設と北部三校を二校に新設するとに[illegible]し騒ぎながら去る一日村民[illegible]長が一致[illegible]を提出させたので北部村民が憤慨した[illegible]本町署で取調べ中の女を中心にした[illegible]三名の脅喝事件は二日身柄と共に全部檢事局送り

淨財百五十圓
震災地へ寄附

城崎、豐岡兩地方の震災罹災者に對し京城東西本願寺、妙心寺、曹谿寺、開教院、護國寺の各寺院は協力して三日間托鉢をなし集め得た淨財百五十圓を六十一日京城府廳へ寄贈方を依頼した

慈善夜市賣揚

大分縣[illegible]會主催に係る本町一の安田銀行前に於ける[illegible]慈善夜市の賣上高は三十一日に約一百圓、一日に約六十圓で雨期に入つた故か雨中がよく賣れる、渡邊商店の[illegible]ヤツ靴下文房具植木草花等も相當の賣行きを見せてゐる

中央氣象臺
五十年祝賀式

【東京電報】中央氣象臺は明治八年六月一日創設以來滿五十年につき六月一日午前十時より構內に記念祝賀式を舉行した

(福澤諭吉傳 ……)[illegible]

[illegible]れること飛ぶが如く[illegible]家連も[illegible]ものである、又京城以來[illegible]鮮展の爲め非常なる盡力をしてゐる[illegible]の三氏は二日朝退[illegible]二日夜退城する筈

二小學校 同盟休校
學校改築問題で

【名古屋電報】愛知縣幡豆郡[illegible]の二小學校生徒は學校改築問題の[illegible]同盟休校をなした

映寫幕

豐田商明館 東京高田[illegible]商明館は二日より十二日迄府內南大門通五丁目[illegible]に滯在し一般運命鑑定の爲めに興行すると

大正館(三日から上映)
▲實寫『宗中陸戰』▲時代劇『由井と丸橋』全六卷▲現代劇『異性の力』全五卷▲實寫『闘牛』(四大急災の慘禍)▲悲劇『疑の戀曲』全七卷(栗島すみ子、奈良眞養、新井淳共演)

喜樂館(三日から上映)
▲實寫『ポンペイ見物』一卷▲喜活劇『謎の花婿』全五卷▲連續活劇『彪窟女王』四卷▲義士外傳『間重次郎』八卷(松之助主演)▲人情劇『東への道』全十一卷、(リリアン、ギツシュ主演)

黃金館(三日から上映)
▲喜劇『跳躍大家』▲活劇『[illegible]』▲現代劇『[illegible]』▲新派悲劇『初戀の頃』▲時代劇『清水次郎長』[illegible]

家庭料理講習會

期日 六月三日四日(午前の部自九時至十二時 午後の部自一時至四時)
一日二回
會場 不老閣(本町四丁目三越吳服店裏)

和洋支那 家庭料理講習會

◇申込は當日會場にて受附◇

主催 日本家庭割烹講習會
後援 京城日報社

眞價は常に事實に現る―關西震災に於ける竹內製金庫

此金庫にして この偉力あり

關東の災禍未だ夢新しき今日……私達は今亦山陰東部に一大震火災の報を聞く……實に痛恨の至りであります
◇◇◇
多くの人々は多年孜々として蓄積した財寶を何等の用意もないために拱手灰燼に歸し去つたのであるが此の一晝夜に亘る猛火中に放擲したる……
◇◇◇
東京竹內製金庫は小形に至るまで全部奏效し……一縷の望を完全に果したのであります
◇◇◇
……私達は多く語るを欲せず玆に其の第一報を公表致す次第であります

豐岡町
第三號 新榮銀行殿
第五號 第七號 但馬貯蓄銀行殿
第七號 岡田重藏殿
第五號 五十五銀行支店殿
第七號 瀧田清兵衞殿

城崎町
第七號 城崎町長 西村佐兵衞殿
第七號 城崎銀行支配人 結城寬殿
第八號 安田貞吉殿
第五號 本家まんだら屋殿

豐岡郵便局へ震災後直に第五號金庫大阪遞信局よりの御注文により納入をなせり

因に城崎兩町の被害區域內に存在せし竹內製金庫は十五個にして其內奏効證明書を得たるもの十個なり他の三個は火災に罹らざりしもの及び二個は閉扉の儘火中にありしものなり

株式會社 熊平商店 京城・本町

青島各紡績會社[illegible]下[illegible]

自己の勢力扶植と[illegible]内地人の爲め[illegible]

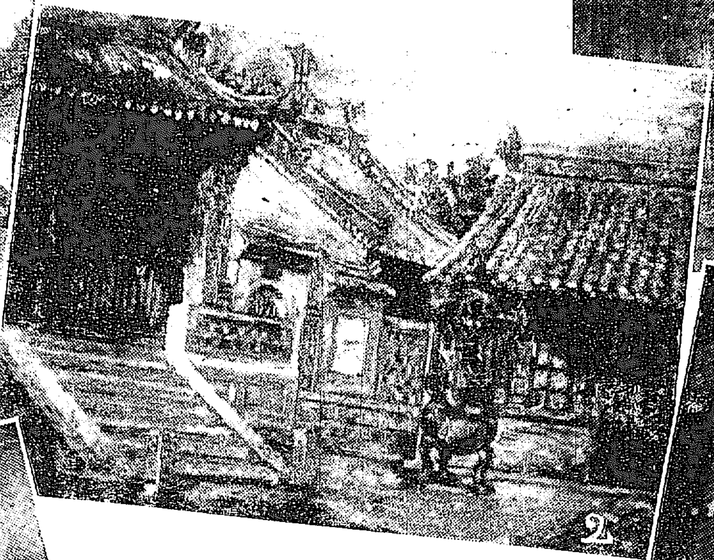
將來[illegible]に侵入するの途を開くにあることが明白となつた

【上海一日發電】[illegible]は今回緩和されず[illegible]に行[illegible]ウイルソン氏の下に[illegible]レトーマス、マーシャル氏は逝去

【東京電報】青島上海に於ける暴動に出ない限り暫らく[illegible]として[illegible]の成行きは朝野の視聽を集[illegible]は國際的狀態に出づる外はない

鮮展入賞作品

一部と二部の三等賞



寫眞說明

【1】西洋畫三等賞 『たなけ』伊藤 秋畝
【2】同『廟』羅 惠 錫
【3】東洋畫三等賞 『梅に鳩』李 英 一
【4】彫刻三等賞 『三年前』金 復 鎭
【5】東洋畫三等賞 『室内の春』加藤 松林
【6】西洋畫三等賞 『青い靜物』多田 毅三
【7】同『春光』日吉 守
【8】同『靜物』遠田 運雄
【9】東洋畫三等賞 『簫瑟』李 象 範

各部入賞作品中首席は既に掲載濟みに付省略

冷凍法を世の中に實施するには 生活産業經濟等に立脚して 國民の援助か必要

【前號續き】

大阪朝日新聞專務取締役 下村法學博士談

一 此度星君が發明された冷凍工業の内容に就いて一寸述べ度いと思ひます。

二 古來日本では發明と云ふものは日本人の氣持より見ても

◇餘程縁遠い

ものであつて、先年大阪に於て發明協會の展覽會が商品陳列所に於て開催せられましたが、今日此處に御列席の皆様の中の多數の方も御覽になつた事と思ひますが、日本の發明と云ふものはあの程度のものであります。

三 私も當時その開會式に出席して一場の挨拶を述べたのでありますが、元來、日本人はあらゆる點に於て努力が足らぬ研究心が足らぬ然も斯かる發明に對する國民の同情援助が缺けて居るのであります故に日本には發明と稱するほどのものはない。日本人は發

四 火や、便塗を發明して居ります。あれがどれだけ利便のあるものか知りませぬが、最近自動車が出來て、日本特有の發明に、あの泥除けが出來ました。あれは日本人の發明であつて、日本の發明と云へば大抵此の程度のものであります。尚此の他に特許を得て居るものが數千、數萬の發明があるが

◇皆大同小異

五 發明と云ふものは、一國の經濟と産業とに積極的效果をもたらさなければならぬ。今日數多い發明の中に例へば紡績の機械とか電球とか、懷爐特許を得たものは可成あるが、此等が實際産業上に、どれだけ役立つか、どれだけ算盤に合ふかの問題であります。

六 即ち發明が千あらうが、萬あらうが問題にならぬ。それが日本ばかりでなく、世界が眞似するやうなものでなくては何の效果もないのであります。

七 此度の冷凍に依つて星君は、日本の富を三十億増加し、十億の輸入を防ぐ事が出來ると言ふが、此の話が半分であつても、十分の一でも二十分の一でも、現在の日本にとつては容易ならぬ大問題であります。

八 從來、工業上熱に依つて處理したものを、反對に冷に依つて處理するならば、熱によるよりも勞力が少く濟み、其上

◇自然の本質

を失はない、例へば肝油に就いて言ふならば、熱に依るよりも冷凍に依つて處理するならば、學者の所謂ヴイタミンの含有量がより多く且其臭氣がなくなると言ふのであります。即ち換言するならば、生産費を少くして、質の良いものを得ることが出來るのであります。

九 又砂糖に就いて言ふならば從來は砂糖きびを壓搾して熱を加へ、夫等の手順を經て造るのでありますが、冷凍に依つて、これを壓搾する力を要せずして作るならば、より糖分の比率の高いものが得られるのであります。即ち勞力が少くして、效果が可なり良好になるのであります。

一〇 私は嘗つて薬劑の日用器の水力電氣を起す事に關係して居りましたが日本の石炭には制限があつて極めて短日月に無くなつて了ふのであります。

◇日本に於て

は現在の倍用ふるとすれば假七十年にして消失するの状態にあるのであります。又現在世界の政治問題の中心となつて居る石油の如きも百年足らずして無くなつて了ふのであります。

一一 然に將來太陽、風力、波力等を用ひなければ動力は外に求め得られなくなります。それ故從來よりも少い動力で、より品質の良いものを作り得るならば之は全く世界的大發明であり、且又世界を通じての工業の大革命であります。

一二 私は星君が之れを發明して以來、之を新聞にも一頁の大廣告を爲し更に聲を嗄らして其必要を全國に大宣傳を爲せるに拘らず、徒らに國民は躊躇相場の一弗二弗の高下には耳を傾けても又現に日本の産業並に貿易は斯くの如く行き詰つてをるに此の冷凍に關しては餘りに冷淡であります。

一三 吾々は良ければよいとして之を援助し、惡い所は惡いとして意見を述べて其發明を助長せしめなければなりません、全く國民は此の問題に就て積極的にも消極的にも餘りに注意が缺げております。此の發明に關しては反感が餘りに弱いのは、國民が經濟又は

◇生活問題に

就て冷淡である爲と思ふ

一四 皆様は細心の注意と熟識とを以て、此冷凍を完全に遂げするやう努めらるゝならば、それは一層産業並に一層經濟的商業の問題のみならず、その十分の一二十分の一の仕事でも、現在の産業、經濟生活上にとつての一大問題であります。それ故國民は挙つて此問題を援助し完成せしむる様努力され度いと存じます。

【以下次號】

全鮮品評會にて武田ついで最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻 讓之助 釀

梅雨前 は一度お衣裳お道具類を御整理遊ばす必要がございます。
是非 藤澤樟腦を御使用遊ばせ

登録商標 藤澤樟腦
特長 品質純良 芳香爽快 效力確實 使用便利 包裝親切 永く保存
種類 大形・中形・小形・菲石形

りん病 定價 特別八 並三四
ばい毒 定價 特別四 並二三
有田音松鑑製 請合藥
百圓進呈
歐米醫科大學 帝國醫科大學
有田ドラッグ
賣捌所 京城 南大門通三 黄金町十字街 鍾路 開城 ◎朝鮮 仁川宮町 太田春日町 群山東榮町 全州高砂町 木浦本町 光州水町 麗水邱 大邱 甘浦 釜山辨天町 馬山京町 慶州南町 兼二浦 平壌郵便局前

にせクスリあり 有田ドラッグ專賣所にて 有田音松鑑を御取求め

傳染病 性病 佐藤病院
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎

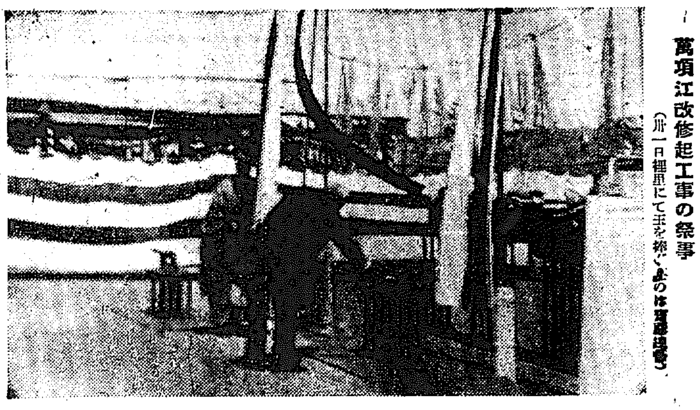
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候
株式會社 十八銀行京城支店 資本金壹千五百萬圓 積立金 繰越金貳百參拾九萬圓
同 新龍山支店
同 龍山出張所

○この本ならキット唯も喜ぶ
男女 夜の玉手箱

○ひみつ寫眞
○生殖器研究
○お座敷藝
札形密書

サクラ正宗
酒はサクラ サクラ正宗 第一流の酒

萬項江改修起工事の祭事


(卅一日裡里にて玉を捧ぐるのは宮藤知事)

渡邊金泉面長 不信任の理由

金泉面協議員 伊藤季薫 外九名

金泉面長渡邊榮太郎氏に對し面協議員十二名中私共十名の同志が面長を信任せず第十四年度豫算を返上し之を審議せず其後面協議會開催の通告に接して同志は一同も出席せないために面民諸氏に對して私共が無責任不忠實なるかの如く少數の人々には誤解もあるやうでもある。加之此の問題を因へて牽強附會の說を爲し私共を中傷するものもありますが事實相違の點もあり誤解に對する無責任者たる私共面協議員の一言辯明致します依つて私共が渡邊面長を信任せざる所のものは面長の眼中常に面民なく又協議會なし議會に諮問するは單に

一片の形式に止まり其議決したる事項に對し之が實行の責任を感ぜず徒らに日を送り年度末に至り前年議決の約束を無視し或は之を除外し或は更に不當の計畫を立て豫算の更正を強要するが如き此の面民に誠意なき確信なき而も又面長の不注意の爲めに面に多大の損害を與へた面吏員の任免について面長が實に不穩當な所置をとつてゐるので斯る面長を現面位に置く事は金泉面にとつては非常の不利益であり不名譽でもある故ち私共は面民諸氏に對する責任上渡邊面長を信任する事が出來ないのであります從つて信任し得ざる面長の提案した面豫算を審議する事は出來ないから之を返上したのであります凡そ立憲治下に於て民衆の代表者として

如斯は當然の主張であつて面の責任者は輿論を尊重して直に辭職すべきでありますが然し變則的政治の下にある朝鮮に於ては斯の私共の正しい主張でも面長が其職に齦りついてゐる以上は郡守乃至知事の承認がなくては其目的を達する事が出來ないのであります。ケレドも私共は飽迄も郡守や郡當局を信頼して其英斷を待つてゐたのでありますが當日伊藤氏が他の用件のために郡守を訪問した時に佐藤郡守から何とか妥協の餘地はないかと懇談に及んだので氏は同志にも相談の上回答する旨を答へて去る十四日同志が伊藤氏邸に會合して協議を重ねた結果佐藤郡守の懇談に對し敬意を表する意味に於て絶對的に面長を信任せざる私共は本記事項の實現を遂げ面長が認めて大いに改悛の情を現し郡守當局の干渉下に面協議員に對し面長は誠心誠意輔佐の意を表すると共に將來再び失態を繰返さぬ事を誓ふ條件の下に面長に對する私共の

主張を撤回すべく申合せをして相携へて郡守當局を訪問する事としました、協議員の郡守に提示した條項

一、面長は錦町下水工事に付面協議員との約束を無視したる事

一、水道工事請負に關し前例を破り面協議員に諮問せざる爲め金泉面民に對し多大なる損害を蒙らしめたる事

一、面吏員の任免を誤り剰へ議員多數の意思に反して面長擅の行爲ありたる事

以上面長の横暴と失態とは面費の濫用事務の澁滯となり面行政上頗る憂慮すべき結果を招來したる事（以上）

（面吏員の任免權は郡守にあるも其實は推薦者たる面長にあると言つてよろしい）

十五日午前九時同志は佐藤郡守を訪問して面記の條項を示し希望を述べたのであつたが郡守は協議員の面民に對する責任及び面目等にも大に同情し妥協點についても種々考慮し渡邊面長の意嚮も質したが其間到底融合一致すべき見込みがない爲めに午後四時頃協議員は

郡守の英斷に俟つとの覺悟を以て退散したのであります以上は私共の面長不信任の理由と主張の眞相であります因に十二名の協議員中私共同志の姓名左の通りであります（いろは順）

伊藤季薫、裵庚潤、李相寅、李慶一、達捨藏、正井秀之、山本六藏、福岡直助、洪在淑、貴致三

支那絹布の密輸入が殖える
支那近海から鎭南浦へ ◇……帆船で潜入する

【平壤】近來殊に贅澤品關稅實施以來支那絹布の密輸入が著しく増加して來る傾向があるが是に對して竹村平壤稅關支署長は語る、支那からの密輸入品が多く取締に手を焼いて居るのは事實である、現行犯を檢擧するのは左程でもないが豫想犯になると品物の行方を探査するのが非常に面倒である、昨年の十月頃から最近迄に支那絹布の密輸入が多かつたが近頃では主として絹布である鎭南浦は支那近海から帆船で潜入するのが相當ある模樣で新義州方面では毎日十數件位檢擧されて居る陸路はたいした事はないが是から夏期に入るに從つて支那絹布の密輸入が多くなつて來るので警察とも連絡をとつて見付け次第嚴重に處分するつもりである

忠南養蠶順調

【鳥致院】忠南燕岐郡に於ける養蠶は逐年發達の趨勢にあるが本年度の春蠶掃立は平野郡五月三日を最初として十一二日頃迄に掃立を終了し五月十七八日頃より二十七八日迄の間に於て眠蠶了したが本年の蠶の氣候が低温であつた爲め發育も遲れ掃立も例年に比し一週間位遲れたが目下老熟のものは上簇を終りつゝあり蠶作は一般に極めて良好である

元山學議補缺戰
納富氏奇捷を博す

【元山】一般の興味をひかつた元山學校組合議員補缺選擧は、當日定刻に公會堂に於て[illegible]名乗りを上げたのは、小林、木藤、藤井の四名で、鐵道の吉賀氏は、以上諸氏が[illegible]押し通し、他の二氏が專ら[illegible]を試み、他の氏に啻のみにて當日に迫り、愈々一日午前八時から元山府廳に於て[illegible]、木村秀輔、矢野榮作、中川四郎四氏の立會の下に施行したが、六人を要する所へ立候補者は前五氏に過ぎず一名の不足を告げ、而も[illegible]て居たが、蓋を見るに敵なる公友俱樂部は、突如として俱樂部員にして[illegible]を擁立して、現場にて[illegible]を宣言し、奇せずして當選することを試み成功した、投票の結果は左の如くである

二百十三票 小林儀三郎（公）

百九十五票 藤岡[illegible]一郎

百七十九票 福井伊三郎

百六十九票 吉賀源一

百五十五票 岡本清兵衛（公）

四十七票 納富善五郎（公）

成北の招魂祭

【清津】成北警察部なる朝鮮警察協會咸北支部では來る十九日午前八時より同部に於て殉職警官招魂祭を執行し終つて九時半より道警察部に成北武道大會を催す事となり、管内は勿論各方面男士の參加を希望して居るが、管地方には職務の都合上地方民側にも來觀者を歡迎し相當有段者も少からず定めて盛會であらう

大同江口にラヂオ
設置方を陳情

【鎭南浦】大同江口に無電信機關を設置されたしとは鎭南浦府民多年の希望にして現在通信機關なきため冬季入港の際流氷等の關係で出入の船舶の狀況を知るに由なく鎭南浦迄來航し碇泊した船舶や漁業者も非常に不便を感じてゐるので昨大正十三年中に南浦商業會議所では府當局に陳情書を提出し該設備の要望をしたが何分經費の關係上完全なる機關を設置するとすれば海底線の敷設をせねばならず其經費の多大なものなので今日迄當局でも其必要は認めながら實行を見合せてゐた然るに鎭南浦では最近大流行のラヂオを利用すれば千圓乃至二千圓位の經費で一と通りの設備を完備し得るので椒島燈臺に受信機を据付け鎭南浦に受信裝置をされたしと更に商業會議所の手を經て當局に陳情書を提出する模樣である

無煙炭積込設備は
來年度豫算に計上
總工事費は約二十五萬圓

【平壤】平安南道鎭南浦鎭南浦港に於ける無煙炭積込設備については種々交渉されて居るが道當局と總督府との間には既に充分なる諒解を得る域に達し更に來田知事が知事會議に出張せるに際しては内務當局及財務當局とも意見の一致を見るに至つたので十五年度の總督府の新豫算に計上されることも確定的なものとなつた而し先般内務局土木課長の出張に依つて出來上つた設計案の總工事費は約二十五萬圓であつて三千噸積込以上のものでは少くとも總督府の積込機械の設置することになつて居る、總工事費の約二十五萬圓の内容は多少の變更があるかも知れぬが今後の研究の餘地は殘されて居るが設計案は現在の南浦鎭南浦鐵道積炭所より今後の研究の餘地は殘されて居るが貯炭場を設け兩者の中間前方にT字形の機械を作成する最初の案には鐵道なく積込にはベルトコンベイヤーを使用し一晝夜四千噸一ケ月十萬噸以上の積込み行ひ得る設備する計畫である而し二十五萬圓内外の工事費を以て斯くの如き工事を施すのであるから機械の如きも極めて簡單的な構造にする事となつて居る工事竣工の後は四千噸級の貨物船は自由に横付けとなる事が出來るのであるから積込の費用を節約し從つて無煙炭の輸移出價格を低廉ならしむる事も著しいものがあるであらうと期待されて居る

帆船榮丸
衝突して沈沒 乘組員は助る

【元山】元山港灣船舶の聯絡に就航して居る朝郵汽船光濟丸は三十一日午前六時頃城津沖合で折柄の濃霧の爲め帆船榮丸（四噸）と衝突し榮丸は一たまりもなく沈沒したが乘組員全部は幸ひにして光濟丸に救はれ無事なるを得た

日露協會學校
紛擾落着
一日から授業開始

【哈爾賓】五月三日以來、學業を廢して紛擾を續けたる日露協會學校は、在留邦人各府縣有志代表の斡旋にて、卅日午前十一時學校當局、生徒、關係委員代表立會にて圓く落着し六月一日より正式に授業することゝなつた

仁川港に起重機
建設 總督府へ陳請

【仁川】仁川港が朝鮮西部唯一の貿易港として將又朝鮮第一の不凍港として諸設施設の上に擴張建設の緊要なること既に識者の認むる所にして過般府議總會に於ても滿場一致を以て仁川議案は可決せられ水野會長が同要望の達成を期つた次第であつたが茲に仁川商業會議所は之が實現の一案件として起重機建設を

南鮮自轉車大會
一等は京城の趙選手

【晉州】本社晉州支局及同地中部慶南運輸會社後援の全鮮自轉車競走大會は豫定の如く一日晉州に於て開催、早朝より小雨ありしも出場選手は外各地方より大挙參加し午前十一時半より開始した、京城府内の自轉車に勝れたる者及京城内外の有力者や晉州管内地の者多く集り頗る盛況を呈したが雨後の路面は乾かず除々に各種競技を進め十一時半頃より諸競技を行ひ午後に入り、一時頃晉州一周の各種競技を行ひ大家に見物となつた

一、晉州自轉車選手權競走
一著 晉州 金錦錫君
二著 （杉商店）井正文君
（望月旅館）山本政藏君
一、全州一流自轉車競走
一著 晉州 劉道胡登君
二著 李允瑞君
一著（京城）趙鑛容君 二著統營河本忠一君 三著内地小野君 四著晉州山本政蔵君

晉州の優勝戰に於て晉州の選手は見事優勝を獲得しつゝ趙鑛容君は之を以て一著となり名譽の優勝旗と自轉車を授與さる

防長婦人會總會

釜山防長婦人會では一日正午より商工俱樂部に於て春季總會を開いたが出席者五十餘名あり各自の餘興などがあり盛會裡に四時散會した（釜山）

視察團出發

全羅南道主催内地視察團一行は豫報の如く道屬、金融組合理事、商工業者、松川牛島郡守、小野郡屬等を附添ひとして一日午前七時光州發下關、京都、岡山、大阪、博多、大牟田、八幡、門司、鹿兒島の各地を視察して下關に引返し更に九州路に入り門司、歸路釜山を經て二十日午後十時光州歸着の豫定（光州）

消防幹部辭職問題

【鳥致院】過般來鳥致院消防組の幹部總辭職問題起り之に關聯して種々の風說が流布されたが二十七日有志二十餘名は鳥致院旅館に會合し幹部と會見の結果來村組頭に後事を協議し留任勸告を爲す事となり一任する事とした

旅館割引協定

六月五日より九日迄五日間大邱に於て開催する朝鮮教育會第三回總會に付慶北道教育會は出席者の便宜を圖る爲め大邱旅館組合と協議の上左記旅館は一泊二食を金二圓五十錢と

南浦商工捷つ
對製糖野球戰

【鎭南浦】鎭南浦商工會社對平壤製糖會社野球試合は卅一日午後一時から鎭南浦公設運動場に於て開催、球審鈴木、壘審川添、試合は製糖の先攻で開始し製糖は一、三、四、八、九の五回に各一點を入れ商工は三回に二點七、八の兩回に各一點九回に二死で二點を得て六對五のアルファ付で勝つた

滿俱軍快捷

【安東縣】安東新報主催の滿俱對實業の野球試合一回戰は卅一日午後二時より鎭江山グラウンドに於て開始實業先攻を以て戰ひの火蓋は切られたが滿俱先づ一點を得て實業も二點を得て滿俱は無點三回に於て實業一點四點を入れて敵の膽を寒からしめ五回滿俱一點を奪還し六回に滿俱更に二點を獲て同點となり兩軍緊張七回滿俱二點八回一點七A對四を以て滿俱軍の捷に歸す

仁川の蠅取デー
毎月五日に決定

【仁川電話】仁川署では府廳と協議の上毎月五日を『蠅取デー』と定めあへず『命惜けりや蠅を取れ、蠅がもて來る傳染病、この已に蠅を捕りましやう』と記した宣傳ビラ數萬枚を配付した、第一回は此の五日に舉行官民一致して蠅の撲滅を期する豫定である

人命救助表彰

統營郡岡光永吉浦小林町市郎中川文太郎城邑内小林富之助の四名は去る三月十九日山陽面龍南里沖合に於て漁舟遭難せる外三名が遭難したる際協力し之を救助したるは功勞顯著なりとて二十七日慶尚南道知事より金一封を添へ表彰せられた

地方集會

▲禁酒披露宴【公州】道廳前毛利寫俱館主毛利和元氏は去る卅九日夜自宅にて近親知己十數名を招き禁酒披露飲酒の宴を張つた

▲ハム試食會【清州】清州刑務支所長力武辨一氏は氏が管理せる有隣會の前庭數十株の巧藝が滿開したのを機會に公州本所にて製造のハムの試食會を催はし新聞記者其他を招待した

地方人事

▲時實京畿道知事 一日粟砂を視察の後午後七時自動車にて來仁二日東畜工場視察の上三日歸城の筈（仁川）

▲渡邊善兵衛氏（安田銀行支店長）東上中の處卅一日夜歸仁（仁川）

▲井上職香氏 二日午後三時發浦項へ（仁川）

▲佐野直記氏（公州郵便局長）病氣中の處三十日逝去翌日葬儀執行（公州）

小型發動機船
日本海を乘切る

【浦津】石川縣能登の漁港小木から長さ四十八尺幅八尺の小型發動機船に船長松本孫六外五名の小人數が乘組二日朝日本海の荒波を乘り切つて二十七日浦港に入港した冒險世界そこのけの痛快な漁業家が居る、當分滯港して漁港近海で鰯其他の漁撈に從事する筈だが昨今此近海鰯の漁し期節に入り出漁約五十隻を算す市場に出るもの初日三千尾乃至五千尾相場一尾六七錢であるが盛漁季は六月中旬で其頃になると流し網漁船は百隻をこえる見込因に二十七日には漁港内で鯖十餘尾の漁獲があつた

庭球選手權
慶南豫選大會
駒井藤村組優勝

【大邱】本社主催全鮮庭球選手權慶南北豫選大會は既報の通り大邱教育會及玉村組旅店後援の下に三十一日午前九時から三笠町公設コートにて開催此の日絶好のテニス日和で參加組數三十九、期待の渡邊其他の選手もあり、新進チームの意外の活躍や優勝候補の惜敗等に觀衆を熱狂せしめ終始緊張裡に進んで丘陵クラブ駒井藤村組優勝、本戰の優勝旗及玉村旅店寄贈の賞品は夫々各選手に授與せられ午後七時十分閉會した。戰績概況は左の通りである

一回戰 參加三十九組中遠征組では浦項二組の棄權、浦項二組、鐵道一組の敗退の外、東萊軍も三組を失ひ主催地大邱軍で優勝圏内に入るべく豫想せられた農業の主將神谷矢田組が惜敗する等で、試合は當初から非常に緊張した。

二回戰 不戰二勝者十二組を除く八組の戰績は左の通りで、東萊の副將河許組は道廳の牧朴組を破つて氣を吐いた。

丘陵（駒井 藤村）三―〇 師範（李 高）
鐵道（小島 小津）三―〇 鮮銀（佐伯 三戸）
道廳（朴 牧元）一―三 東萊（河 許）
丘陵（田中 岡倉）三―〇 慶南（金 鄭）

三回戰

商業（李 桂）〇―三 道廳（尾崎 前川）
ト（矢田 部）二―三 東萊（吉 武）
農業（安 蔡）二―三 商業（金 鄭）
師範（吉田 酒巻）〇―三 師範（田 中）
慶南（裵 金）一―三 丘陵（田中 岡倉）
東萊（金 朴）二―三 丘陵（駒井 藤村）
丘陵（木村 中村）三―二 鐵道（小島 小津）
丘陵（戸田 秋山）〇―三 東萊（河 許）

右の内ハートの主將能勢矢田部組はゲーム二―〇カウント三―〇から東萊の金吉武組に盛返されて惜敗し、農業の若槻組對商業の金鄭田組の接戰は觀衆を熱狂せしめ、東萊の主將朴金組が

丘陵の主將駒井藤村組に惜敗したのとその副將河許組が戸田秋山組を屠敗せしめてさに酬いたのとは何れも事實上の準優勝戰として血を湧かせた

斯くて丘陵三組の外商業道廳師範東萊及鐵道の東萊外一組を加へて鳴來裡に四回戰に入る

四回戰

商業（金 鄭田）〇―三 丘陵（駒井 藤村）
道廳（武本 尼用）一―三 丘陵（中村 木村）
師範（田中 中郁）一―三 丘陵（田中 岡倉）
東萊（吉武 金）二―三 東萊（河 許）

新進の商業は老巧丘陵の爲に手もなく敗退したが道廳の尼用兩軍は目覺しい活躍と捨身の奮闘に丘陵の木村組を吼迫しゲーム二オールカウントデュースを繰返して惜敗した。師範の鄭申組はサーヴの確實とレシーヴの緩慢とで丘陵田中岡倉組に一ゲームを與へたのみで勝ち、師範の金吉武組は東萊の河許組に對し常に之をリードして居たがゲームユースを繰返す接戰に手に汗を握らしめたが結局河許組に名を成さしめた

準優勝戰

丘陵（木村 中村）三―一 師範（鄭 申）

決勝戰

丘陵（駒井 藤村）三―二 東萊（河 許）

師範組は先づ第一セットをリードしたが第二セット以降木村の小ブレーシングに師範連失敗退した。東萊組は興奮措闘主將組の試合振として決死の猛襲をしたが駒井よく粘り却て河のバックを窘ましたのが第二セットを得られ次いで三セットを挽囘したが後に力盡きて退き、丘陵クラブ

決勝戰

内輪同志の決勝戰となる

丘陵（駒井 藤村）二―一 （木村 中村）

既に勝算ドロンゲームかと思はしめたが、南組協議の結果、駒井組優勝した。（賞品は玉村商店寄贈）

庭球選手權豫選大會

大田	忠清南北道	六月七日
全州	全羅南北道	六月七日
平壤	平南北黄海道	六月七日
元山	咸南北江原道	六月七日

主催 京城日報社

直に備へねばならぬ家庭藥

○ミツワ石鹼本舗製品

小平理學博士監督製劑 處方公開 ○ミツワ家庭藥三十五方の内

○ミツワ撒布藥 一函 金貳拾錢

適應 汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剝脱、皮膚爛、皮脂漏、濕疹、蕁麻疹、湿疹等

本劑は汗や皮脂の出過ぎるのを抑へ、又是等を吸收して乾かし、又是等の中の有害物を無害になし組織を緊縮め、防腐消毒をなし、腐敗を防ぎ、外から來る細菌を避けるもので、殊に入浴後常用すると汗疹を豫防することが出來る。

○ミツワ蟲毒液 一罎 金四拾錢

適應 蚤、虱、蜂、蚋、蚊、南京蟲、床蟲、毛蟲、蛇等に刺された時

本劑は蟲類に刺されたときに出來る毒を消し、發赤や腫脹及び疼痛の作用をなし、炎症を抑へるものであるから、平生身近へ置くべきは勿論のこと、旅行殊に未開地へ赴くとき又登山するときには、必ず携帯せねばならぬ良效藥である。

○ミツワ鎭痛液 一罎 金五拾錢

適應 打撲傷、挫傷、神經痛、關節レウマチス、筋肉レウマチス

本劑は鎭痛防腐し、炎症を止め、疼痛を鎭める作用のある藥效物を配合したもので、種々の神經痛又關節レウマチスや筋肉レウマチス打撲傷や挫傷などに必ず備へねばならぬ外用藥で、家庭藥として日常缺くことの出來ぬものである。

○ミツワ腋臭藥 一罎 金四拾錢

適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き處は臭き症

本劑は細菌を撲滅し、腐敗や酸敗を抑へ、汗の分泌を制し、且其の分解を防ぐといふ效力を有し、それに芳香料を加へたもので、腋臭は薬より多汗症に效あることは言ふまでもない。他の藥劑で治らぬ場合是非試用せられんことを。

○ミツワ解毒錠 六十錠入 金壹拾五錢

適應 腸胃病の豫防、腸胃の防腐殺菌

本劑は胃腸を消毒するもので、飲食物と共に入つた細菌に對して殺菌的に作用するから、腸チフスや赤痢の如き傳染病を豫防する。又不良い飲食物を攝つたときや食過ぎたとき、直に用ふべきものであるから、旅行、登山、航海、傳染病流行時に必要のものである。

小山田醫學士補訂 增 家庭治療法 定價金參圓 但特價七拾錢（郵稅代用不要）を添へ申込あれば送本

發賣元 ○丸見屋商店 東京下谷區二長町 電話浪草一六二七・一六二八番

二百五十餘名を解雇す

【青島一日發電】各紡績會社は……二十六日本紡百四十一名……

張氏北京入の目的

【北京一日發電】張作霖氏の入京は……をなすこと、江蘇、安徽、江西の三省に有力なる奉系の部下を据へ……

工部局 戒嚴令を遂に布く

……工部局は遂に戒嚴令を布いた……

米前副大統領

形勢觀望 外務省の態度

……

仁侠講演 國定忠次 【五十八】 悟道軒圓玉演 濱田如洗畫

怪しい頬冠の男

重吉が十三の年の中秋の夜の事であつたが。名主喜右衛門は庭の方に向つて十五夜の月を眺しながら酒を飲んでゐたが 喜「重吉や、一ツ飲め」重「小父さん、お酒は嫌ひです」喜「ウームさうか、お前の親父は飲んだがな、お前は飲まねえか、まア酒や煙草は飲まねえ方が宜い、飲め言ひにはなるが得にはならねえ、なア重吉もうお前も俺の所へ來て今年で四年になる。お前とは親戚の間だ、然し可哀相な奴だ三才の時に母親に別れ、十才で親父に別れたがその親父は縁の者に人手にかゝつて死んだ、重吉一番が何うしてあんな事になつたか、人の一生は判らねえもんだな、拾四年前の今月今夜、親父の仁兵衛は俺の許へ無盡に持つた歸りだ、あの晩も今夜のやうに佳い月だつた 重「さうでございましたか、私は能く覺えては居りませんが、親父が殺されたと云ふ事だけは知つて居ります 喜「さうだらう、何しろ……てくれ、コレ〳〵とぼけなよ、勿體ねえ、酒は米の精だ 重「ヘエ」喜「お前は死んだ親父に能く似てゐるな、親に似ぬ子は鬼子と云ふが、それにしてもお前は藤右衛門さんそつくりだ、親子は爭はれねえもんだな、それからお前の母親だが偉い婦だつたな、その婦……ながら……は宜くれえな 重「……うございますか 喜「……いとも、あんな好……はねえ、……をするとか、女狂ひをするなら仕樣に大した事ではねえが、身の程……だつやうな人殺しの大罪を犯してゐると遂に捕つた、重吉は吃驚して、「叔父さんはそんな大それた罪をしましたか 喜「まア宜い、……い月だな、月は幾年經つても變らねえ、が、變るは人の身の上だ」と醉が廻ると共に秘してゐることも口に出る、重吉は 重「小父さん、お酔をいたしませう」と醉はする、喜右衛門は大分醉つて來た、喜「まア醉つた〳〵お酔が宜いから、話せうと思ひながら重ねた、が、もういけねえ〳〵……それにしてもお前は可哀想だな……思ひ出せば四年前の八月の十五日、貴様の親父が殺された俺は知らせに依つて急いで驅け付けたが、傷は三ヶ所、今思ひ出してもゾッと爲るがする、月の前に見えるやうな、あの慘らしい姿と喜右衛門は……の事を繰返す、重吉も……した奴は……であるか一日も早く知りたいと思つてゐた 重「小父さん、あなたの下手人は判りませんか、喜「それは判らない、俺しろ俺が大鵬がその悪黨を捜してゐては重「でも宜い、……な者になれ、俺はの家はこの上州で……がいでなすつた時から續いてゐる、この……村では……だ一つ……續いて、來た……い……、俺で八月の十五日、佳い月だつたよ、重「さうでございましたか 喜「さうだ、ウン、あの晩な、俺も……の無盡に仔つた、すると親父の……が……つたところがあの晩は不思議と金がそつくり寄つた、……明けませうと仁兵衛が云ふのをイヤ俺が持つて行くと兆金を受取つて財布に入れ、茶を喫みながら話しをしてゐる俺は一と足先に歸つた、處が腹がキア〳〵痛んでいけねえ、石橋の所まで來て、右の方にあつた便所に入つた 重「ヘエ」あの石橋の所の、喜「さうだ、便所に入つて用を達してゐるとの、誰か表へ來たやうだ、それで覗くと頬冠をして脇差を差した大きな野郎だ頻りに下の方を窺り見てゐる 重「エヘーそれは何でございます」喜「まア何だ、それが妙な奴だよ 重「小父さん、未だ酒がございますよ 喜「宜しい〳〵もう此上は飲めねえよ、あゝ醉つた〳〵、何うした事か今夜は又馬鹿に醉つた 重「あの頬冠をした奴は何でございます」喜「まア待て、話には順序がある、ゆつくり聞けと」盃を下に置いた

京城明治町一ノ五九 小川家畜醫院 院主 小川龜太郎

五月信子の あの目もとに うつとりアンパンさすけたい 明治町 木村屋

一鮮全術技 寫眞三割引 軍人學生半額 鮮銀前 エムス寫眞館

周圍一哩の浴場 ……（伊太利）……

……一の浴場……それはローマのカラ〳〵浴場であらう。一八七九年頃から全く頽廢してはゐるが今なほ歴史的遺跡として保存されてゐる。此の浴場は今より千七百餘年前カラ〳〵帝が起工し後にヘリオガバルス帝が繼續しアレキサンダー、セヴエルス帝に至つて竣工したもので周圍一哩餘、一時に千六百人を收容できるといふ大規模なものであるローマの昔の榮華を偲ぶに足るではありませんか。

物理療法

▲藥のない難病患者では非常に治り惱い頑疾を無理から藥で療そうと無茶苦労つて居る方は速かに我社の物理療法を受けられん事を御勸め致します
▲如何の難病でも容易に根治するものが澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、神經痛、肋膜炎、婦人病、打撲、胃腸病、腰痛、月經痛、胃酸過多症、膀胱炎、腎臟病、腳氣、ろいれき、わきが、水蟲、齒痛、蓄膿症、あざ、はやけ等

京城日報社代理部 四〇〇〇番二四番

將棋新手合（完）

於東京市……倶樂部 先手……七段 ……二段 ……
……
▲同歩は面白から……逃げる方安全なり
▲（タ）同玉を……げる處なり

初夏を飾る 三日水曜上映 松之助九百九十九本目の名作日活創始以來の絶對名編松之助以下五百餘名動員 義士外傳實說 間重次郎

大ユヴナイテツト代表名講リリアンギツシユ決死的主演大氷河、氷山の奇觀大冒險 東への道

日活會社第二部傑作 高木永二、瀧澤靜子主演 誰の花婿

米國パテー社冒險連續劇 鐵腕女王

日活直營 喜樂館

見よ！芦屋獨立派の大活躍 喜劇界の天才『里見明』主演 抱腹絶倒大喜活劇!!! 豪大家

小阪撮影所特作時代人情劇 森靜子・嵐璃德最後の大作 お華長唄

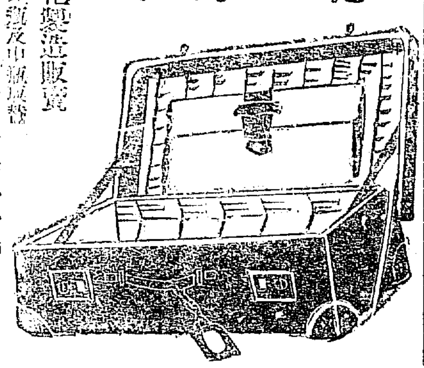
連續活劇 社交界の怪賊 第五篇第六篇

三日封切 黄金館

宮内省御用達 菊正宗 釀造元 株式會社 本嘉納商店 兵庫縣灘御影町

魚釣具 投網 朝鮮水産共進會銅牌受領 朝鮮副業共進會銀牌受領 ……
京城永樂町二丁目 吉備商會 振替京城……

鞄は高木



鞄製造販賣 ……
高木鞄店 電話二三四番 ……

東洋一の大工場で生産する最良最廉の レコード石鹸

東京丸ビル 合同油脂グリセリン株式會社

趣味として喜ばれる福助足袋

永くもつ、徳な足袋といふ好評の外に福助は服裝に凝る人々の間に一種の趣味として歡迎されます

綿裏冷紗裏の 福助夏足袋

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四四番 内科 小兒科 入院隨意 毎日五名宛無料施療す 醫學博士 古城憲治

船車暈ない保證藥 通信販賣部 釜山大倉町（驛前郵便本局通） 輸入元 中林藥局 電話二四番 振替京城一五六六番

宮内省御買上之光榮 竹鶴 吟醸

特約店 京城 島屋 本店

學校の成績 は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して學課の進まぬ時◆帽子印荒用 ノーシン なをタウタ一服のんでごらんノーシンは森田資孝博士御推奨の頭痛劑効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る

○梅毒有無檢血○包莖整形科○腫物吹出物
梅毒 淋病 實費診療所
○診察無料 毎日午前九時ヨリ午後九時マデ
京城黄金町一丁目 電話本局一六六〇 仁壽堂醫院
○羽田醫學士著花柳病容體及治療書無代進呈葉書ニテ申込アレ

何とかせねばならぬ 貧弱な鐵道

(五) 半島を一巡して

井上準之助氏述

つぎに余は鐵道について一言したいのであるが鐵道を先きにいへば余が敢て指摘するまでもなく朝鮮に於ける鐵道網の不完成は甚だ遺憾の事といはなくてはならぬのであつて之は何とかする必要があるせめて輕便鐵道だけでも速成を圖らねばならぬ所少からず朝鮮の鐵道政策に關しては考慮すべき點多々あるべしと思惟したのである。さて予は初め咸鏡線鐵道に遊んだのであるが同地方鐵道の狀態は一言にして評すれば全くバラ〳〵であつて斷續的に散在するのみ。

ではない。實に意外の思ひをしたことであつた。それに就き余は何故に先の線路が行はれたかを疑ひ、當局の理事者に質したる處本線は如何にも最近まで永く不備を極めたまゝ放置されたものだつたさうである。其後改築の結果今日の完全を致し[illegible]乘車したのであつた。然らば何故不備のまゝ左樣に永く放置されたか、之れに對する理事者の答は[illegible]

鐵道ありて鐵道なしといひたい位である

若し會寧より江岸へ至る線、或は茂山より茂山へ至る線、惠山線を延長して鴨綠江岸へ結び付くる線、更に以上を連絡する線が完成したならば必ずや西北地方の物資は經濟的に移動すべく鴨綠江流域に屬する各種の物資も自由に南下すべく而して之はいさゝか涉外的意味を含み強いて高唱するつもりはないが國境の物資も亦鐵道に依り出來るであらう。然るに現狀は此事が不可能たらしめて居るのみならず現在線は經濟的に經營ではないかとの觀を抱いた。次に予は南鮮視察中大邱より朝鮮私設鐵道會社線により慶州に至つたが予は初め同社の線に乗ることを避くるの決心であつたに拘らず同線列車に乗ることあつたなれば同線に對する[illegible]は同線[illegible]

余の注意は

此引合けぬとの一點に集まつたのである。鐵道の設備を完全にすることが採算上引合はぬとは如何に假説であらうよ。完全なる設備を發するは整へて[illegible]なりとは天下之より容易なる事はないとまで思ふた。朝鮮は未開拓に於て[illegible]して現下の處開拓の其他實業が[illegible]限りの企業經濟に浮かされて成り上れる鐵道は朝鮮にないであらうかとは余が非常に遺憾した點であつた。若し之ありとせば彼の如き財界不況期が再來するまでは此鐵道は非常に[illegible]であり、ところが此種の鐵道は永久に見捨てられねばならぬのではないか。此疑問に對する理事者の答へは否とするにあつたので余も大に意を安んじたのであるがさりとて此疑問は

設備整はず

到底乘車に堪えまいと

いふ程であつたからである。併しながら同社理事者の説明もだし難く遂に乘車する事に決意したのであるが愈々乘車すれば聞くと見るとは大違ひにて設備は頗る不備なるにしても線路と設備とはあるにしても普通の意味にて思ひ難しといふ程

集合を想像しての事として輕便か之れに消極した計畫は必ずあらうと假するも朝鮮の鐵道政策なる大きな見地から之れを將へ經營の處置がなくてはならぬとの議論に歸着したのである。

最も極端な

輸入外米簡易通關

朝鮮向は船積の儘 輸入の手續をすればよい

内地に於ては米穀法第二條の規定に基き本年一月二十六日より八ケ月間外米穀の輸入税を免除せらるゝ事となり居れるも朝鮮に於ては之が適用なき爲め輸入外米の大部分は内地に於て輸入手續きの上朝鮮に移入さるゝの實情なるが輸入米は外米輸入者の便宜を圖り内鮮間の輸入外米の輸移出に依り今後大藏省に於ては一の取扱を行ふことなく同一船舶にて直接朝鮮に移入する者は輸入手續に拘はらず本船より直に朝鮮に移入する事に決し輸入手續を簡易にし船内積荷のものに付ては内地米穀法に依る輸入の取扱ひ方に付き朝鮮の移入通關に於て輸入關稅を免ずる限り要するの手續を廢し朝鮮總督府の通關手續を經たる後は朝鮮の關稅法の如く取扱はれ關稅を課せざるを以て内地輸入關稅は從前の如く關稅の輸出[illegible]は之れに代はるべき手續を緩和して其の取扱を簡易にする事となつた結果從來鮮内に輸入外米の取扱に於て通關の手續と費用を省き得るが故に當業者の受くる便宜は少からざるべく從つて前揭値段はそれだけ下げ得べく、内地價格と等しい状態になれば鮮内食糧品の供給圓滑に向上し相當の効果がある譯である

穀信配當五分

井目株主總會

京城穀物信託會社は二十日定時株主總會を開いた結果來る二十日午後一

入超五億

大藏省發表

【東京電話】五月中對外貿易左の如し(單位千圓)

輸出	一七〇、四六四	
輸入	二〇四、六七三	
入超	三四、二〇九	
一月以降累計入超	四九六、一〇九	

京畿勸農近業

京畿道に於ては將來の改良増殖を圖る爲め五箇年を一期とする水稻優良品種々子更新計畫に基き各郡に毎年五百八十五町歩の耕採種畓を設け之から生産する約一萬五千石の籾を種子用として順次農家に交換せしめ十六年度迄に十三萬町歩の更新を行ふ事になつて居るが此の計畫に依ると殆ど農家の中には漸次優良種を交換した純系種子を次の更新期迄維持困難の者があるので此の缺陷を補ふため地主採種組合の設立を慫慂し地主をして小作人に優良種子の頒布をなさしめ又は十數戶の農家が共同採種を行ふやうに指導しつゝあるが十三年度には地主採種組合十八町歩地主採種圃二百二十七町歩八反三百三十六人採種組合百二十七圃所組合員數二千二百九十六人に達す豫定であると

國庫債券應募好況

五月二十五日から本月十日迄の在鮮各局所で取扱中の第二十三回國庫債券に對する應募狀況は非常[illegible]

株式と米況(二日)

京取株式

前場 今朝は大阪の氣鈍き移りに嫌嫌く嫌意氣分が浮ひ出來高二百枚と云ふ至極閑散の場面を呈し飲調合みに大引新七十錢安 ▲京取二十錢安 ▲安取保合 ▲鐘新二十錢安

前場手口 ▲京取、澁柱ウリ、田中、新田、屋、白カイ西九十枚 ▲安取田中ウリ、新田金秀カイ九十枚 ▲鐘新、新田ウリ、南カイ二十枚

後場 は京取に小口賣りの手詰めがあり小堅かりしも大阪の凡移りに諸株保合を續け大阪閑散裡に大引 京取二十錢高 ▲鐘新保合 ▲大新五十錢安

仁取本日歩

仁取は今朝賣方の渡株提供に依り十枚過剩し本日歩に復す

京取引 二圓六〇錢

(以下相場表 [illegible])

華商閑散

節句資金動かず

從來鮮支取引は主として鮮內主要都市の手に依つて行はれてゐたが最近内鮮商人の自覺に漸次その商權が鮮人に移り京城華商は漸く閑散を呈してる此の諸果支那節句(二日)決濟資金は例年に比較して著しく閑散で府内のみにて約三十萬圓内外の需要あつたのみで最も盛な取引は大部分中秋節に行はれるのであるが本年の如き閑散は珍しい現象であると

復興債券賣出

殖産銀行引受

第四回復興債券は愈々來る六月十日より七月四日まで賣出す事になつたが朝鮮內は殖産銀行が二萬五千枚(廿五萬圓)引受け同期間內に賣出す筈

總額六萬圓なるに對し一部までの賣受希望額十六萬餘圓に達し尙大口の賣受申出額出する模樣である從來の公債賣出しは毎時の六萬圓を幾分賣殘す場合もあり今回の如き好成績を見たる例がないとの事で遞信當局では内地へ追加方交渉したが融通し得ぬ旨回答があつた

滿鐵今期配當

一割据置至難

【東京電話】滿鐵第期利益配當は二十日が總會なるも政府の命に依り未だ據置に保留されてあるが認可は容易ならぬ模樣である、進は決算に異議はないが配當を前期通り一割とするは不當で二分を減配し之れに依つて生ずる四百萬圓で減債基金の設定をせよといふにある

組合銀行帳尻

五月末現在京城組合銀行帳尻及び五月十五日現在との比較左の通り(單位千圓△は減)

	本年	比較
▲預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年同期	[illegible]	[illegible]
▲貸出		
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年同期	[illegible]	[illegible]
▲手許有高		
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ケ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

鮮銀發行週報

自五月二十四日至三十日鮮銀券發行高左の通り(單位圓)

發行平均高	[illegible]
內	
限外發行	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]
週末發行高	[illegible]

金組懇談會

全鮮利落金融組合では來る五、六日京城公會堂に懇談會を開き五十餘組合幹部參集種々の打合をなす

株式

閑散また閑散

大新出來不申

大阪市況の不冴へと共に京取市場のさびれ方は一層深く極度の閑散を續けて居る今朝の如きも京取二本安取一本鐘新一本の付料に過ぎないと云ふ有樣で殆ど誰も相場其物を顧るものがない。と云ふ作意の氣分が漂つて居る殊に人氣の中心たる大新が目下中に終ると云ふ狀態であるから多少變つた材料が現はれても振興策など立てゝ見ても到底目のあらう筈はない。大阪が動いて來るかそれとも何等か大

材料でも現はれて來ない限り此の閑散振りは續くものと見られる

閑散に賣なし

大阪市況鈍重

大阪市況は相變らず不冴鈍重であるが今朝は寄身安かつたが大引には戻し具合となつて無茶には下げそうもないが大阪市場は五月に三回も受渡しがあり更に六月五日の納會を控へての手詰めもあらうしがあつては手が出せぬと云ふか現在の閑散は控へ居る所以でもあり納會控への手詰めもあらうから此邊で多少の安値を見せるは當然の成行であらう殊に現在の機樣から見た大阪の納會は大して懸念もなき一面下旬買方は徒々入超被の傾向を辿り大新の鄭當局も此邊には織り込まれて居るので此邊の値頃を保つて居るのは決して弱い相場ではなく古語にも閑散に賣り無しとある最早此雖一杯の相場は弗々此邊から玉を仕込んで行くべき時期ではなからうかと

京取不況振り

短期の京取は今朝勝田の京取に絡つた賣り物があつて小安かつたが之れが原因は勿論最近極度の閑散に次期の業績悲觀に嫌氣を催した賣りものか但し官方の踏みものでもあるが業績不振とは云へ現に六分の配當が決定し現株市場として金やがては取引所に外格すべき將來を持ち戰後の好況時代には百四十何圓の高値に乘せ一時は大新を

京取より

重役問題に觸れない今度の京取總會は無論圓滿だらう▲圓滿だらうが前場の出來高三百枚也大新出來不申では閑散と相場が決まつて居る京取市場でも少々ならず悲觀する▲財界の整理は濟んだやうでまだ濟まめ好材料を買ひ惡材料を無視したとがめは此位では濟む筈がなくものとすれば今後に意外の安値が待つて居るかも知れない▲此の二樣の觀察に市人は深くも迷つて居る

期米

値惚賣は危險

阪地の軟派が浦月渡米を充實して彈攻撃を續けて來てさへ鞭に釘で上乘せたことのある京取が二十一二圓處を彷徨して居るのは全く慘めな有樣である會社の內容からすれば拘株處分と共に聯念は一掃されれ多少の不動產を以て借金に苦しむやうなことなくも今秋までには大阪方面の貸付も大分回收される見込みがあり無暗に悲觀するの要はないが現在の業績不振或は無配も推測さて次期の減配或は無配も推測さるゝ譯で自然持株も手放したくなるのが當然である斯る賣物かどうかは判らないが二割處にはまだ纏つた賣物があると傳へられて居る

眼先時機待か

前日阪地の當申が先限に比し不勢の向があつたのは悲觀の的となれる賣方は圓內の玉に對し約三萬石程校手筋が肩代りした其の餘波と云はれて居る當限は大事を踏んで高値の飛びつき賣ひを戒め成可く安値を狙つて居る際とて先限に對しては稍想像し得れると同時に賣物手仕込み時の實物が依然として前頭執著の賣物が依然て勢ざる際當分の間は此の渦巻方の玉仕込みに於て一上一下を繰返し根組か相當に擴大してからでないと大した出動は望めないと徐ろに時機待ちの向も少い

仁取より

過去の傳統よりするも相場は總て前年とは反對の現象を現はす事が多い▲現に昨年の八限は大阪三十六圓九十二錢に生れ底拔けの暴落を演じたが▲本年は四十圓八十五錢と約四百丁の高値に登會し騰が上にも頭强であるのだから相場其物の賣勢が如何に傳統を固守すべきものかに推して知るべしである▲此の意味から云ふと昨年は六月下旬より七月上旬にかけて大底を入れて居るので今年は其値に天井を打つのでないかとも見られぬでもない▲兎に角がう値頃に執著する賣物が多くてば反肉育ちの相場として下たくうも下られる樣道理がない▲どうで當所の先物が四十圓臺に噴き出して野も山も買氣潮然と云ふ場面を演じないと全くの局面轉換は望めないかも知れない

仕人の異動

中限に大玉を擁する丸ウ筋は先限に向つて更に吹値當の態度を執り今朝早くも八千餘石の穀建となり少なからず市場の注目を惹いたが丸マを中心の手口は先限に職線を延長して腰入れ深く乘出し又たるを根據の手筋は先限に對しては餘り腰を入れないが正米の賣付に好に鑑み當中の兩限に力點を入れ應受米の方針に進むさうである

受米望人多し

近當の受渡し米九千七百石に對しては現在取引所に於て審査中であるに拘はらず地場の各精米筋は受方の金太筋に向つて賴りと買受を進めて居るが今朝二十七圓五十錢にて千五百石丈け商談成立した

仁川穀物出入(二日)

	入	出
▲輸著 玄米	六、七四八	(叺)
白米	一、三三〇	(叺)
粟	一、八五四	(俵)
大豆	二、二八三	(叺)
輸移出	なし	

海外經濟電報

倫敦銀塊	休	
紐育銀塊	一八分の一	三十一八分の一
米國棉花	六	
同ミツドリング	二	[illegible]
米國綿糸	四	[illegible]
印度棉花	[illegible]	[illegible]
スヂール	一九	[illegible]
ナナコン	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻

發行高	[illegible]
準備高	[illegible]

日銀帳尻

正貨準備	[illegible]
限外發行	[illegible]
貸出高	[illegible]

内地コール

	東京	大阪
無條件	[illegible]	[illegible]
翌日拂	[illegible]	[illegible]
普通	[illegible]	[illegible]

▲京城手形交換高

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

對外爲替

上海	[illegible]
紐育	[illegible]
倫敦	[illegible]

○大阪三品 [illegible]

○横濱生絲 [illegible]

仁川期米

前場 大阪の下押しを見せたが寄付丸ツ賣りに三十二錢と初め前四十一錢安 大阪下押しを見せたが寄付丸ツ賣りに三十二錢と始め前四丁安

後場 大阪の下押し移りに十八圓五十五錢と始め前四十錢に仁川八丁安 ▲大阪十六丁安

各店の賣合せ

(相場表 [illegible])

各地期米

(相場表 [illegible])

鮮內正米

京城

現地より依然出廻りのたく合入品は仁川及地場の精米者の調米適用は後つとより合せなき狀態にて合格品は十錢方高值にて賣買され三等品は丸キ角チ十六錢方高にて前日來の高値を保ち質渴の爲め出荷り物多く大きいが上等品の實需もあり此處指値の事として取引は大阪方面は持合ひで高値に應じ依然強硬を續け居る

仁川

丸キ角チ三等三七圓九〇四等三七圓五〇信川四等三七圓〇〇[illegible]

釜山

(相場表 [illegible])

大邱

(相場表 [illegible])

正米標準値

丸キ四等 三七圓三〇錢

白米鉬 四一圓五〇錢

京穀延べ

前場 [illegible]

殘存米に對する持米の對照

本年五月一日現在の内地殘存米高を

(表 [illegible])

十三穀年度前半期分

區分	十二年十一月一日現在高	新穀總高	總計	十三年五月一日現在高	六ケ月消費高
内地米	5,557	56,142	61,699	27,457	33,442
朝鮮米	548	8,276	8,824	1,091	9,239
臺灣米	174	605	779	1 7	707
外米	993	1,272	2,274	693	1,665
計	6,776	6,0?2	67,858	29,296	48,34?

No. 2 十四穀年度前半期分

區分	十三年十一月一日現在高	新穀總高	總計	十四年五月一日現在高	六ケ月消費高
内地米	3,526	57,171	60,6?7	27,207	33,49?
朝鮮米	118	3,083	3,2?2	596	2,606
臺灣米	118	1,060	1,178	258	920
外米	1,436	1,243	2,679	1,585	1,091
計	5,210	62,547	67,756	29,647	31,109

福通信 第二十五號

買方機運漸く熟す

積極的時代展開か 好機逸する勿れ

五月一日殘存米內容考察

農林省發表に係る五月一日現在殘存米は昨年度に比し三十五萬一千石の增加を示し居るも其內容實質に就て研究すると慘心に堪えぬ事實を發見する

一、本年の消費總量は明年に比し僅かに三萬四千石の減少に見るのみにして、內地米朝鮮米の消費は減少を見ざるに拘はらず外米の增加を示したるは[illegible]

二、殘存高に於て重要食糧たる內地米は二十五萬石餘米は五十萬石を減少し、其代り外米に於て九十七萬六千石增加し居る事實は今後の需給關係に或程の警戒を絶叫せざるを得ない

强弱共に多大の騰望を抱いた殘存米の數量が昨年より五十餘萬石增加の發表を動機として下放れの步調を發露しつゝあつた相場が俄然一變して異常なる急騰を演じたのは極めて皮肉なる現象であるが之を弱氣に云はしむると單なる行過ぎの反動と見るであらう、然し正米事情からすれば決して一時的の現象ではないやうに見られる▲勿論何とか云ふ勢から云へば數字上の下押しがあらうは買ふ時期は既に過ぎたと思はれ、▲何しろ正米の在高こそ[illegible]

追隨する外はないからである▲現に最近正米が底值以上に高値を保ち續けて居る事實は前年の如き

十八限と云へば春米の天地を去つて生氣溌溂なる純天候期に出した米で[illegible]に考慮を要する點と思ふ殊に新米を買ひ相場は[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 小林福太郎

電話 長一〇七番 長五八番 長五九番 七二〇番 一〇二番

師範生徒家出

北公立師範學校生徒[illegible]は先月二十九日師範校[illegible]

兵庫縣下 震災被害

不明である

五月三十一日を以て一段落を告げた縣下震災狀況は左の如し 死者三百八十一名▲負傷者七百八十一名▲行方不明二十九名▲全燒及全壞家屋千八百八十三戶

戶稅を代納

[illegible]

醉漢の亂暴

一般から深く臆識されてる府內松月洞八〇菓子商金大均(三〇)は一日午後七時頃泥醉の上[illegible]

機關車で轢死

一日午後零時四十分頃京釜線龍山大新田を七列車が進行中線路通行中の鮮人男一名機關車に觸れ即死した

水利組合成立

後三ケ月位の鮮女を遺棄しあるを家人が發見し直に鉀路署に屆け出たが貧乏の末養育に困り棄てたものらしいと

今の成立を告示された一、松旨水利組合 區域 全南 海南郡松旨面馬峰小竹里山亭 二、三浪津水利組合 區域 慶南 密陽郡內

▲銀行取引停止處分

資金町二丁目二九 大倉 琴二

關小麥粉市況

【下關電】昨日來の人氣は六限は四圓五十五錢を唱へ六限は四圓五十五錢見當にて商內依然として閑散を呈す

京城日報　市内版

各地期米大引　京穀延べ　横濱生糸

人類學から見た日華の關係

鳥居龍藏

今日中華民國の本土に住する民族を人類學上より區別すると、漢族の他に北方に於て蒙古人、少しく西方にはトルコ人、チベットにはチベット人、南の一方貴州雲南四川等には苗族猺々人等であつて之に依つて見ると今日一概に中華民國人と云ふのは單に政治上の名稱に止まり人類學の立場に於ては種々雜多なる人種の存在を認める。敢て人類學上ならずとも、時期、地理等に就くところの北狄南蠻の語に於て之れを發見するに容易である。

堯舜時代三代の世に於ても既に之等周圍の蠻族征服の競を演んで居つたので、所謂中華中國として周圍を蠻族に包まれた中部にのみ文明化が存してゐたのである。之は西洋に於て其昔矢張りローマの文明が四方蠻族の中に開花せると好一對であつて、人類學上は勿論種々なる方面より研究して興味深き者と云へる。併し中華人は太古より揚子江の流域に居つたのではない。興越等も漢人の住める者はなく、皆非漢人即ち蠻人の類であつた。然らば何うして漢人が中華の地に移住するやうになつたかと云ふと最初は三々伍々個人的に這入つて來たので決して一つの政府が侵略したのではない。而して此等の漢人は蠻女を娶り漸次その勢力を増大して來たことは史記を繙けば明瞭に解る。即ち呉王勾践の祖を見てもこの人は禹の後裔にして南蠻族に入り、その身に文身等を施して蠻の仲間に歸したのである。吳太伯も同じく文身を施して蠻人の群に入つたのである。楚國人を見てもその始めは北方の漢族と相違し家族制度の如きも末子相續を行つて居たのである。之等に依つて見ても閩と揚子江の流域には苗子苗族が居つたので之等蠻民の間に漢族の勢力ある家に漢族が入り込み漸次漢の文化を輸入發達せしめて越や呉、楚の國を成したものと考へられる。

漢時代に之等蠻族は完全に征服されたのであるが、漢の文化は容易に其邊土に迄及ばなかつた。廣東地方などは今日こそ隆々と榮えて居るが漢時代には未だ瘴癘の氣に滿みて居た邊地であつた。今日に至つても貴州地方に殘存する苗族は儼然蠻俗に至るまで、彼等自らのものを用ひて居るのである。

我日本に說を巡らす前に次のことを申して置く必要がある。漢より先き今日の直隷地方に漢人が居住して居つた。漢族の地は東胡と匈奴の蠻族を境に控へて居つた故漢人中に於ても最も仁俠の心に秀でて居た。此の地方の人々が朝鮮を闡して滿洲地方に至り此地の毛皮等を輸入す。中、遼東に作る迄に至り進んで鴨綠江を越えて朝鮮の地まで略するに及んだ。漢族が殆に亡ぼされ、次また漢の征服するところとなるや、漢は遼の遺跡を襲ひ樂浪、臨屯、眞番、玄菟の四郡を設けて朝鮮の地に至るまでを漢の殖民地と爲した。此時の日本は恰も懿仁帝仁徳帝の御代であり、大和の地が中心であつた。而して漢との交通は何處なりしかと云ふに、その殖民地なる樂浪に於てであつて、朝鮮に於て最も漢に近い東部より内地に至る者も見える樣になつた。この事は魏志に載せられたところに依つて明瞭である。我國の地中よりこの時代の輸入に成る鏡等が往々發掘される。日華の文化は玆に於いて接觸を始めたのであるが、この時計らずも一大事變が起つた。

朝鮮には古くより高句麗百濟新羅の三國あり、然るに我國は大陸に御進出なさり、北方の高句麗の地に好太王なる英傑出て漢の殖民地を征略したる結果、其地の住民は相率ゐて我國に亡命して來た。百幾十戶の民が來ると云ふは蓋し此植民地の漢人である。我國の朝廷は、之れ等の逃れ來れる漢人を優遇して大和河内の地に住せしめた。これ等の漢人は何れも漢の文化を有して居たが我國の文化に先づ文字、織物、陶器、鐵器其他の衣服等の文化を我國に傳へたのである。是れ我國人と親しく結婚する者も多かつた時に中華人と日本人とは最早この血縁關係を有するに至つたのである。約一千年前朝廷の編纂に成つた新撰姓氏錄によれば、藤原、坂上等の姓はこの時の漢人の血統を有する者である。坂上田村麻呂將軍等は漢人の血を有するものである。平安朝の文學の如きも漢人の血を有つ者に依つて創造されたものと云へる。

日華の關係は既に地理的接近にあるのではなく、文化の上、更に一層深く血統の交りを有して離るべからざるものがあるのである。此の點に深き注意を國民に望みて止まない。更に又最近北肥後の山腹に百穴と稱する墓穴がある。之は學問的には横穴と云ふもので同じく肥後の國にも存在して居る。約今より千三四百年前のものである。これは我國の近く朝鮮滿洲及北支地方に見當らず唯支那の四川省方面に同樣の横穴式墓穴の存在することが近く發見された。以前は蠻子洞と稱して苗族の住居と認定されて居つたのであるが今日に於いて墓穴であることが證明されるやうになつた。峨眉山の殖民江の流域、嘉陵江の流域地方に無數に殘存して居つて漢か後漢時代のものなることは疑ひない。長江附近には今日發見されないが私の考へでは該地は中國の文化の中心で墓葬等の盛んなりし後に取拔されたものと思ふのである。その稀及埋葬法の如きも彼我相似る點多く、或は長江及び巴蜀の文化が直接日本に渡りしものと思考されるのである。又我が國より銅鐸と稱し先史時代より原始時代の過渡期の遺物と推せらるゝ樂器が發掘されるのであるが、これが支那南部の地方東京及びビルマの地中より現れる銅鼓と類似して居るのである。この點或は日本と苗族との關係有りしやと思はれる。此等の比較の上の關係を押し進めて更に適つた日華の關係の研究は是非實現したいと考へるのである。

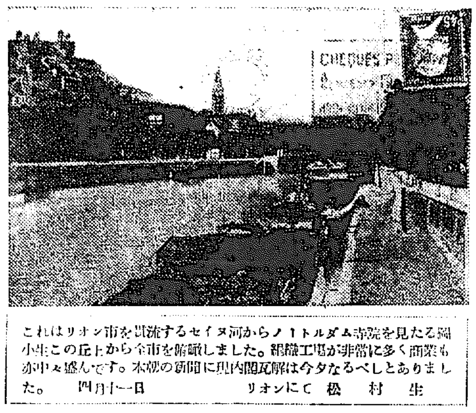
先にも申した如く中華民國と日本とは古くから單に文字や儒教の傳來に止まらず、一切の文化は勿論血族上にも深遠なる關係を結んで來たのであり偶史に夫以前よりも交渉を有したる形跡が發見されつゝある今日、日華の密なる關係は論を俟しない。我日本の歴史を知らんとせば勢ひ中華の事情にも通ぜざるべからず、又中華に於ても將來の研究上日本との關係に留意細心あるべきやう注意を喚ふのである。

世界の旅へ〔十〕

青毛氈の上から

コロンボにて　松村松盛

ペナンに別れ、スマトラの島山が姿を消してから、ベンガル灣の靜かな航海は續いた。水平線下から躍り上る旭、暮れゆく夕べに沈んだ後の彩雲の雄大な姿、夜になく、陸十たる星斗の燦然、かうした大下國家を外にして、私は獨り一ける世界を逍遙し得る暢な歡喜を感謝せずにはゐられなかつた。英領セイロン島（面積我九州位）のコロンボに着いたのは五日目の午後であつた。日本人を特に歡迎してくれるといはれる所、官憲の嚴しい取調べがあつたが、大したこともなく、一寸上陸し、日本のお客相手に出したといふ……石居にて寶石の商賣を……紀念に……などを手に求めて、ブラ〳〵フォート内を散歩してると、總督官廳の正門に出た。折こそよけれ、丁度その時、衛兵の交替……しく長い儀と夫人子供樂を奏せた自動車が飛んで來た。門前に整列してゐた六人の印度兵が……



これはリオン市を貫流するセイヌ河からノートルダム寺院を見たる弱小生この丘上から全市を俯瞰しました。絹織工場が非常に多く商業も亦中々盛んです。本朝の新聞に現内閣瓦解は今夕なるべしとありました。　四月十一日　リオンにて　松村生

……やつたものが……たりかしこしと集注するだらうナ土と青草の匂ひを懷かしみながら、海岸のベンチに腰を下ろして涼氣限りなき印度洋を眺めた。芝生の上の洋館とアスファルト路と綠際の街路樹と、……の往來と、ドウセ見るいたものではあるが、更に飽き一通りドライヴすることにした。思ひ切つて闊いローンが綺麗に刈り込まれて、尖り勝ちなビジネスマンの神經をなごめること偽の如しだ。熟らく思へらく、彼等の逆生の……既なるものは、これ取りも敢ず牧民の血が流れてる證據に非ずや。我等の祖先は牧草を追ひて何ての、氏族と浪の生活をした、だからその文明、風俗、習慣一としてその牧民生活のにほひのないものはない。試みに衣服に見よ、羊が飛び歩くのと同然でないか。結婚に見て見よ、東洋に於て形遺とする所は、西洋では本體だ、それが……

と思召せば、毎月旅行なるものをして、釣り好きなものを……たつくつて、牧場から牧場へ漂浪した狩獵時代の遺習では御座らぬか？、先祖代々同じ土を掘つてゐる奴が、この狩獵を眞似て新奇を漁行させねば、世間處が詰らないまでに出來てるのは、戰敵に堪へない次第じや。殊に日本婦人が洋服でも着込んで、ダンスの相手の出來ぬまじき醜態を展開するのが、……な思ひなさる。結局は、ことの如く思ひなさるゝ御門は、國家の前途を憂ふる士に取つては實以て寒心に堪へぬもので、……時に誉る所あり、容易にかゝる醜態を……の前途に累すの危險を……ない。が時たま身體ひものだね、かうした風に歌舞させることがある。ナンダ九でオドケ芝居の女形見たいなものでないか。ご本人も誇り上出來と思はぬか、腰をかゞめて内カマに歩く所イヂらしき哉。西人は何故キモノを着ませんかと、與曲に抗議するのも尤もぢや。白膝チラツかせざる用意さへすればキモノで世界を横行闊歩できるのに、そしてそれが國の美であるに、……

景福宮

光化門　横山桐子
門崩に夏帽かろき合歓かな
黄楊若葉園丁鋏ひゞかせて
老鶯や離れ木のなかの石の匠

慶會樓　北川左人
石柱の重なり見ゆる若葉かな
小松部遍むらさきや風薫る
淌葉や雲折々の照り曇り

迎春門　鈴木日想子
城門を潜りぬけたり夏の蝶
城門のもとの袖垣花うばら
クロバーの庭に遊る五月哉

迎秋門　細井黄井
石垣の崩れ朽ちし蔦若葉
さくらんぼ霞離れたる日蔭さし
草しげる門の板橋打ちわたり

神武門　喜多村綠郎
大蟻に人の足音ありにけり
苑内に蛙の蛙を聞きとがめ
行きつるゝ苑の小道や花蔺
（一四、五、下旬）

古今一の子福者

……（通融）……

德川家齊には六十餘人の子があつた。松方公も子澤山、岩谷松平もそれで有名だつたが、先々代の暹羅王には二百六十三人の子があつたといふ。どんな子福といへども此の右に出づるものはあるまい。

新しい出版物

◇新假名遣による綴方文集　初等教育研究會編著　綴方をうまく書き得るように初等教育研究會で苦心の結果發行された本書は、どうしたら綴方が上手になるかに頭を惱ましてゐる兒童たちのために選んで讀ませるのに適してゐる。全文新假名譜を採用してゐるのも新しい。（ツヅリカタノホン）尋常一ノ巻同二ノ巻各三十錢、つづりかたのほん尋常三の巻三十錢同四の巻同六の巻各三十五錢、綴方教本尋常五の巻同六の巻各三十五錢、東京神田區一ツ橋通二二　文泉社

◇朝鮮辯護士試驗問題解答全集（辯護士文學善氏著）朝鮮辯護士の最初の試驗から大正十三年度までの問題の全部を集め答案の範を示してゐる、朝鮮辯護士試驗受驗者の直接參考書として裨益するところ甚大校閲者は前高等法院判事水野正之丞氏（一圓廿錢京城苑泊洞一〇八　正光社）

澤柳全集

豫約募集

大好評　締切迫切

六月十日限

顧問　德富猪一郎　上田萬年　高楠順次郎　二千餘名士

編輯　吉田熊次　小西重直　長田新

贊助　三浦藤作

▽本全集の誇り
今や申込者は全國各學校圖書館修養團体は元より、個人としては堅實なる本邦知識階級の最大多數を網羅し得たことは本全集の誇りである。豫約申込者以外絶對に頒布せず、この好機を逸せず、即刻御申込あれ。

全六册　（菊判總紙數約四千五百頁　製本總布表紙上製）

東京市神田區通神保町九番地　澤柳全集刊行會

略規
申込第一次内容見本進呈
全國有名書店

申込所　東京市神田區表神保町九番地　振替東京五〇一番　冨山房　東京市神田區表神保町二番地　振替東京二五四七三番　文化書房　同　同文館

朝鮮書式大全

諸君の座右に本書の備へありや　朝鮮現行の諸申請書式萬般を網羅せる

本書内容
第一部民事第二部商事第三部刑事第四部交通運輸第五部……第六部……第七部……

代書業者は勿論、官衙、銀行、會社、金融組合、官吏、法律家、實業家、教育家其他各階級を通じ何人も公私の事務を機敏に處理し得る良友必携書

菊版總クロス約九百五十頁　定價四圓　送料實費

發行所　京城日報社代理部

復興債券　豫約取扱本日より　賣出六月十日

一通拾圓（一口拾錢）

東京市麴町區内山下町（日本勸業銀行構内）　日本勸業證券株式會社

資本金五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

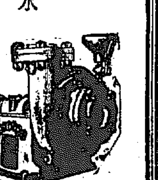
取締役會長　原錦吾　京城出張所長　三鍋才次郎

鮮内代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、鎮南浦、沙里院、海州、鎮海、元山、咸興、城津、新義州、清津、會寧、馬山

サクラビール

帝國麥酒株式會社　東京・大阪・門司

理想的精麥機　須藤式精米麥機　麥搗ハ勿論精米用トシテ仕掛良ク美味ナルコト無比ナリ



發動機界ノ覇者　旱魃！　灌漑、揚水用　アポロ渦卷ポンプ　五十呎迄揚水　▲他機ニ適シ　ノ半額ニ要スル動力入費

○吸入瓦斯發動機各馬力共中古品在庫　○各種工場設備設計監督無料相談ニ應ズ　カタログ進呈

合資會社　弘中商會　釜山府辨天町　電話一九三九番

公認　帝國自動車學校　東京駒澤

ジマン　香油　ポマード　かをりよき文化的美髪料

三共組製油所釜山支店　本舗　丹波甚八

創立明治三十二年　倉庫業兼營　株式會社朝鮮商業銀行

模範全乳　東亞牧場

運動シーズン來る　野球用具　庭球用具　卓球用具　競技用具　【カタログ進呈】　カワハシ商店

京城日報

勉強率半減

一

朝鮮財界の動きは內地のそれを反映するに過ぎない。之に對し若し何か說明を加ふる必要ありとすれば其反映のしかたが左證據ではないといふだけである。四月中旬日銀が利下げした。之に對し鮮銀は金融上別に當然の理由がないに拘らず之に倣ひ利下げした。內地財界は近來極度の金融緩漫を告げて居るが而してそれを機會に朝鮮關係の殖銀債が發行されたり鮮內資金流出の傾向が鈍つたりして昨今では稍穩か朝鮮財界も金融緩漫を唱へ初めた。尤も手許資金の關係で今日では緩漫の度は越えたやうであるけれども其點は內地も同樣なのであるから何も朝鮮だけの持つ特異の事情ともいひ難く畢竟は朝鮮財界は內地のそれに追隨して浮し或は沈するのである。

二

然るに今度組合銀行は協議の末定期預金協定利率に附着する勉強率なる一種變態の利率を半減することを申合せ去る一日より實施しつゝある。その結果甲種銀行は從來の七分五厘より七分に乙種銀行は同じく八分二厘より七分六厘に減ぜらるゝ事となつた。もちろん之は基本利率に觸れたのではないから形式的には預金利率引下げとはいひ難いけれども取引の實質からいへばやはり引下げに相違ないのである。ところが內地は未だ預金利率には手を附けて居ないのである。いづれ引下ることには意見が一致して居るけれども未だ實行の運びには至つて居らぬ。即ち內地財界に追隨するを能事とするの感ある朝鮮財界が內地の未だ行はぬところを逸早くも行ひ得せたのである。朝鮮銀行が當然の經濟的理由なくして貸出利下を斷行したと並べて近ごろ我等を驚かした二つの著しい事例であつた。

三

而して鮮銀の過般の貸出利下は經濟的効果よりも心理的効果を目標としたので首尾よく成功したことが我等の興味を唆つたと同じく、今回の勉強率半減もその影響する所は定期預金の預け主にもたらす影響よりも寧ろ利率によつて勉強率など競爭の知れぬ醜態なしにも銀行經營者間の醜い預金爭奪戰が起らぬやう當事者に反省の機會となつたであらうといふ點に於て然らば行くくは夫れ金融ともなるであらうといふ點、更に最も手近なことは借用金利の引下が益々近きに迫つたとの感じを世間に與へた點などに顯ひ勝り此の實の暗示する財界の空氣を狀況は當然とするのである。

四

市中銀行の借用金利の引下は內地に於ても遂に之れを行ひ朝鮮之れに追隨する順序であるが今回それが行はれないといふのは銀行手許資金の大部分を構成するものは定期預金なるが故にその金利を引下ぐる前に借用金利のみ引下ぐる事は出來ない相談して銀行の利益を保するに當るとの理由を以て引下げをためらひたのであるが今回の勉強率半減は此理由を全然又は半減せしめたと認められるのであるから或は是非とも貸出金利の引下げであらねばならぬのであつて實施の期の早ければ早い程諸個財界の窒瀉を良好にするに役立つ筈である。殖銀殖產銀行が最も適例なるべき長期資金の利下げをすら考慮しつゝある時我等は市中銀行の金利問題に對する態度に一層の進渉を要望してやまぬものである(笠神生)

上海暴動の裏で 反政府黨が糸を引く

張宗昌氏を鎭撫使に任命

英伊兩國は增兵す

【北京一日發電】上海暴動につき執政府は人を天津に派し張作霖氏と鎭壓方につき協議をしてゐるが元來今回の暴動は反政府派の諸派が陰に暴動を煽動してゐる事は明かで此の儘に放置するときは執政府の運命にも係はる重大影響を及ぼすので取敢ず執政府は鎭撫使として山東督辦張宗昌氏を任命した、張氏は近く手兵を率ひて南下の筈、尚日英米佛伊五國領事會議で英國側から露國警察力增加を提議し英伊兩國は各增派する事となつたが日本は別に增派は行はぬと現在上海碇泊軍艦數は左の通りである
日本驅逐艦三、米國驅逐艦三砲艦一、英國砲艦一、佛國巡洋艦一

陸戰隊が 上陸準備

萬一を警戒

【上海發】上海に於ける排外騷擾に基く暴動事件は益々熾烈を加へつゝあるが目下上海附近には各國の警備艦即ち日本驅逐艦三隻米國驅逐艦三隻、佛國巡洋艦一隻英國砲艦一隻伊國巡洋艦一隻にて萬一の場合には陸戰隊を一齊に上陸せしむる準備中である

日本は暫く傍觀

昨日の閣議で態度決定

【東京電報】二日の定例閣議は午前十時から首相官邸に開會、加藤首相以下各相の參列、幣原外相より支那各地の暴動及び禮金問題に付き詳細報告後の經過を聽取し那關と同じく暫く傍觀的態度をとることに決し更に地租移讓その他當面の諸問題を協議し零時散會した尚三日も閣議を續行する

氣遣はるゝ 關稅會議

【東京電報】今回の上海其他暴動事件は繊絲業界の關稅會議に相當影響あるものと見られてゐるが暴動の擴大如何によつては關稅會議を中止するやも知れぬ

地租移讓問題を 合同の楔に

政本頼りに近づく

一方には憲政會案制策

【東京電報】田中政友會總裁が政本合同に對し一般に對する地方政策の一として地租移讓の實行を主張した理由は地租移讓を主眼とし政友會の第二段の方法として地方財政の獨立を主張すると共に政本合同を達成する事に於て地租移讓を政本合同の主要條件とし政府を脅かさんとする政策の一として政本合同の實現を期し更に政本兩派に兩派の主張を一致せしめんとしつゝあり依つて政本兩派が同一步調を取り三派入り乱れて紛糾すべき地租移讓問題を中心に政本兩派が一本となりて實現するものと見られてゐるが政友會の地租移讓に對する主張を貫徹せんと之に關して協議を重ねてゐる

政憲兩派打合

四日正午開催

【東京電報】四日正午帝國ホテルに於て政憲兩派の總務及び幹事長の打合せ會を開き院外團派の交渉につき打合をなす筈

天津總領事

【東京電報】二日の閣議で左の如く決定した
大使館一等書記官 有田八郎
任天津總領事

黨議では 決めぬ

岡崎農相語る

【東京電報】二日の閣議に於て地租移讓問題が話題に上つたに對し岡崎農相は一日の政友幹部會で地租移讓問題につき協議せるが將來如何にして其實現を期し得るやにつき自由の立場に於て研究せんとの意味を決めたものでないと述べ諒解を求めたのである

政友新總務

新舊總裁招待

【東京電報】政友會新總務秋田、若尾、三總務は大鹽、山本(悌)の總務と會見して事務の引繼を受けたが總務の意味で二日午後六時から新舊總裁、田中、高橋、新總務、幹部等を招待した

朝鮮歷史

編纂官制

閣議決定事項

【東京電報】二日の閣議で左の事項が決定した
一、關東州特惠關稅施行に付き說明手續に關する勅令
一、朝鮮歷史編纂官、官制制定の件
一、支那の暴動事件

全鮮の郵便局の 窓口を出入した金

一ヶ年に十二億三千萬圓

電信爲替は不況

朝鮮の郵便局所で十三年度中に取扱はれた現金受拂狀況を見るに受入は總計一千二百二十七萬七千七百三十四圓で前年より二百九萬六千二百九十八圓減少して居るが金額では二分五厘を增加し、拂出は七億八千八百五十六萬二千三百七十四圓に上り增加は三千六百三十七萬八千五百九十六圓七厘四十八萬二千八百七十二圓であつて前年二割二分五厘の增加で何れも

增加し てゐる即ち此の總計一千二百三十二萬七千一百二十八圓の十億二千萬四百九十八圓に達し現金取扱は前年中に郵便局所の窓口で出入した結果に付き受拂狀況を見るに即ち本年度の受拂總額一千二百二十八萬五千九百四十四圓であつて之を前年の一千二百四十六萬四千九百の比較すれば口數で拾四萬二千二十九百七十四圓減少し十六口金額二千九百六十四萬五千七百七十二百二十九萬の增加を示して居る

地租移讓は明年 實現させる

政友會の調查方針

【東京電報】政友會は今後黨の政策を決定するに付き基本方針で決する事を方針で地租移讓問題は十五年度に於て其實現を期すべき方針の下に調查會で鋭意其移讓後の中央財源及び其補塡の手順等を調査することになつてゐる、而して目下地租の全額七千五百萬圓を一時に移讓せず、之を二分して地方に適當の額を適當の時機に於て漸次に移讓すべしとの有力な意見があり、之と同時に營業稅も地租と不可分のものとして考へねばならぬ只兩移讓の方法、程度、遲速自ら異る所がなくてはならぬ、更に移讓に依る財源補塡に付いては自然稅源の改正に待たねばならぬが新財源稅、酒稅、關稅の引上げ等が考慮されてゐるが今後充分考究調查の結果を待つの外ないと信ぜられてゐる

奉天視察を終へて 三日は長春へ

下岡政務總監一行

更にハルビンへ直行

【七日高須賀特派員奉天發電】下岡政務總監一行は二日午前八時半から五族の自動車に分乘し奉天總領事館、奉天會議所の重なる者數名の案内により先づ奉天城內及び奉天周邊の重なる商業地區を視察し午前中は兵工廠を視察し尚ほ中の學校を見學した後に出で滿鐵經營の奉天中學校、第一の病院を始め各種の學校と共に奉天城中に於ける學校視察を終へ奉天に於ける日鮮學校等の設備の視察をし大いに好感を持つて引上げた、更に朝鮮民會の大會、東洋拓殖奉天支店の見學を爲し全部視察を濟まし東三省の關係に於ける奉天の重なる事業を見、夫れより午後一時半から滿鐵の宴會に臨み奉天側の歡迎を受け一旦旅館に引き揚げ午後六時から支那側の招待があつた、又三宅總務部長、兩田課長等と共に奉天總領事館に於て會議を爲し、同總監は今回朝鮮の重大なる經濟問題の爲め更に奉天との打合せをなした上で總監は三日長春に向ひ一泊、更にハルビンに向ふ筈

滿洲から(二) 大連の名物

高須賀生

埠頭と自働交換電話

經濟界は不況のドン底

大連で誇るべきものは、東洋一と稱する大埠頭と東洋一の自働電話交換の二つだ。大連埠頭の規模は今日まで合計四千五百萬圓の投資額で現在の所一年の貨物吞吐量五百五十萬噸、第一埠頭から第三埠頭まで岸壁延長の總計は一萬二千九百呎と云ふ。更に甘井子埠頭を増築して行くと大埠頭の完成した時には五千萬噸の貨物を呑吐し得るさうだ。埠頭内をめぐる各種商品の陳列は驚くばかりで埠頭、埠頭倉庫、碼頭、隘勢場等が開設する爲なく埠頭内に設備されて居る。先づこれだけでも用意ものと發揮すには充分だのみならず此の埠頭が良港としての發展性を證明する。

◇―――◇

一時代たる商港發展に商埠場を他の港に求め得ざるほど殷賑に揉つて居ることは確に東洋一の名を汚さしむる所以であり又大連でもある。

◇―――◇

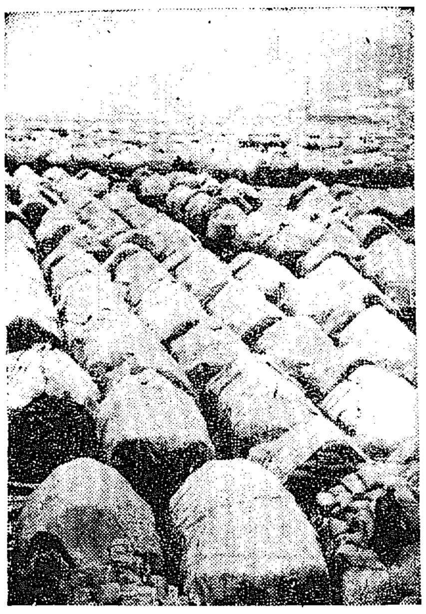
更に自働交換も目下東京の六大都市の各局に實施の話があるのみで我國に於て目下實施中のものは大連より外にない。これは交換手の人件費が節れるのみならず交換手を怒鳴る必要のないだけでも非常な便利だ。從つてこれには慶應心が動いて居た。

◇―――◇

然しながら大連に來て最も痛切に感ずることは大連の經濟界が甚だ活氣に乏しく寧ろ被弊不況のドン底にあることだ。安東ではさまで思はぬが、奉天に來て尤もそれを強く感じ更に奉天に驚いで活氣のないのは大連だ。奉天の如きは大工業がなく大問屋がなくそれに最近股價取引所でも大失敗を演出し全く損がからくらついて居る。僅に滿鐵附屬地の一部が取引の點をついて居ると云ふ淋しい狀態だ。大連も奉天に比較しては稍優してあるがと云ふ大連の共進會だ。これも殆ど滿鐵から財源を引き出してと云ふ評は免れない。この多くは何れ不景氣の歎聲で日下行くく滿鐵もと云ふが此處に飛び込んだ總監も若干つゝ活物に朝鮮經濟策の鮮銘を持込まれる。何れ朝鮮の爲めに一萬や二萬の金は支拂せねばなるまい。朝鮮の同胞よ！まだ朝鮮は滿洲に比較すれば不景氣と云つても遙かにましだ。

◇―――◇

更に滿洲が何れの地でも困つて居るのは飲料水だ。我る處偽樂の流行するのも全く此の關係だ。さりとて誰もなき滿洲な地に如何にして完全な飲料水を求むるか？第二の水源地を築造して天水を貯水して居るのは確に大連あるのみだ。然しこれとて人口の增加によつて是ては到底不足で將來からぬであらう。朝鮮は滿洲に比較して遙かに保健の點から見てもこれもまだま



大連埠頭に山を築く野積大豆

だ恵まれて居る。お互は寧ろ幸福な生活を送けて居ると云はねばならぬ

井上準之助氏から 朝鮮話を聽く

日本工業俱樂部て

【東京電報】日本工業俱樂部理事會は二日正午協議の結果八日日本工業俱樂部及日本經濟聯盟會と聯合午餐會を開き朝鮮より歸朝した井上準之助氏を招待して朝鮮視察談を聽取する事となつた

視學官會議

【東京電報】勝平總督府視學官は二日午前八時半分戶山學校內に於ける學務局長會議に出席した、津軽陸相次官は學校付學校問題と滿鐵各學校の連絡に付ての協議あり出雲視學官以下初等、中學校、師範學校、女子高等教員其他打合せ會議に付き說明した

高島代議士

政友會を脫黨

【東京電報】滿鐵華興實業部から政友會に入黨した高島代議士は二日政友會を脫黨す

宮相國公訪問

宮務事項懇談

【東京電報】一木宮相は二日午前八時四十五分首相官邸に閣議開催中に入り出席して宮内省內の事業に付き午後一時まで宮相の相談をなした

埃及に伸びた 革命の魔手

共產黨の陰謀發覺

【カイロ一日發電】共產主義者多數を捕縛した結果當地警察は埃及に革命を起すべき陰謀の證據を發見したと報ぜらる、尙その陰謀には共產黨本部も關係してゐることが判明し及び埃及の英國の埃及軍司令官スタック將軍暗殺事件にはボルシェヴイズムの活動と關聯することを證明すると云ふ若干の證據を押收せられた

受拂共 概して減少し小口

銀行預金及郵便貯金共財界不況にて起因し當座預金及預金の利用少い爲め外部の不況には殆ど影響なきもの、如く漸次增加の傾向にあり、然も郵便貯金は受入に於て口數增加に拘らず金額の減少を示してゐるのは小口取引の增加によるもので又拂戻しが著しく增加を示したのは內地流入の結果とも觀られて居る郵便貯金の增加は貯蓄思想の向上を物語るに反して朝鮮は內地の如く信用組合や金融組合等の小口金融に預金の爭奪が行はざる事にも基づくものと言はれてゐる

東支從業員

愈よ不安

【ハルビン電報】東支鐵道從業員の國籍問題は、愈々事態の重大と爲るやイワノフ長官は十日間延期した、斯くてロシア側に不利な場合は、王鐵道長官は前後して行ふ所へ、王特別區行政長官は前後して此の問題の解決に努力して居るに拘らず露國側は此の問題の解決に反對して居るので一層紛糾す

五選規則改正

樞府精査委員會

【東京電報】貴族院多額納稅者議員互選規則中改正勅令案の件に關する樞密院精査委員會は二日午後二時から樞府に開會し一、多額納稅者議員互選規則中改正の件(勅令)一、帝國議會議員選擧規則(勅令)可決された

今月中旬發布

京畿搜查規程

京畿道警察部で起草中であつた搜查規程は愈々脫稿したので二日午後一時より府內各署司法主任會議を開き附議し更に三日午後一時より上多分今月中旬發布される筈の事であるが是に依り犯罪搜查上各署間の連絡統一を徹底せしむることが出來るであらうと期待される

地球を九回 廻轉した

十三年度中の 陸海軍の飛行

【土浦發電】陸ケ浦航空隊の飛行に依る大正十三年度中の陸海軍飛行延時間は三萬七千時間で陸海軍飛行機延時間は總計四十八萬哩に達し地球を九回廻轉した計算で陸海軍の飛行延時間は九十八萬哩に達した

水利組合成立

左記水利組合は一日付を以て成立許可された
三浪津(慶尚南道密陽郡下東面栗洞里外二里)水利組合、(慶南密陽郡下)松旨水利組合、全羅南道光州郡松旨百里外三里

教員資格指定

大正十一年總督府告示第百五號私立學校教員の資格及び數に關する規程中私立の高等普通學校及女子高等普通學校の教員資格に關する指定の改正が二日附官報で告示された

樺太電信故障

樺太豐原經由電信線は一日午後零時頃線條に故障を生じ不通となつたので露領樺太行電報は當分通信の途がないと

茶話

▲本社が肝煎で鮮展も新裝された觀覽會を開いた鮮展委員達はこれで毎夜かんじんの鮮展が御苦勞の歡迎されるおほえはないと御機嫌を損じカンくになつて見たいお叫から湯氣を立てた▲別に誰彼や批評して鮮展會を開くわけのものでなく全く誠心誠意本年度鮮展の鮮展の繁榮を願ふところのものであるくと渡鮮の諸氏の勞を稿つたのだ▲誰れくおなため申してご鮮展委員をたぶらかしたわけだが鮮展の鮮展作家は勿論愛好家も何處かに感謝を寄せられた▲尤も肝腎の役の面目も立つた譯だが歡迎しなかつたと云ふものだ▲大概は一寸カンカンに怒られたとは驚きであるが、大橋氏も大倖なのに鮮展の行列に先頭に立ち甚だ珍しい御機嫌であつた▲常分は鮮展の鮮展を見ることをよいところだと感想を申し上げ致してゐた

種痘せねば 處罰する

朝鮮の風土病の如く思はれて居た天然痘は近年漸次減少し大正十三年の九月種痘規則が發布されてから一般に種痘を施行し種痘規則の通知を受けながら遂に之に不參した者六千人に上り又は知つて居ながら故意に不參な者も尠くないので之等の不參者の中には其の間種痘を行はずに居るもの、あることは甚だ不都合な事であるから今後不參者に對しては嚴重に取締る方針で自今種痘が必要な者が拒めば規則に照して處罰することになるので一般は此の種痘を忘れてはならぬ

今夏京城の氷價

市內の值段を統一する

京城の氷商組合は何れも氷價の統一の傾向にあるので此等の氷價は例年よりも一層低廉になると云はれて居るが今年は低廉にはなるまいと云ふのは昨年一升七錢の氷を每年の相場から推して今夏の氷價は本町署では先般來この方針で調節中で他の各署でも亦夫れに倣して全市内の氷値段調節を行ふ事に

生擒る

目下飼育中

【釜山電報】慶尚南道某郡某面に虎が出て人を嚙み大騷ぎとなつたが之れまで同所附近の家畜も被害があつたのは皆この虎の仕業であつたらしく住民は

廣告

右者ガ大正十四年五月二十一日洪城郡廣川面廣川里日付ノ所有ニ係ル論山郡江景面三丁目五七番地竹下軍吉ノ所有地ヲ明治町一丁目五十七番地所在土地全部京城府三日公證人藤村健一郎ノ役場ニ於テ移轉スル旨ノ契約ヲ爲シタルニ付同月二十作成ヲ爲サシメタルハ右竹下軍吉ノ公正證書ニ依リ右契約ハ無效ト及ビ金圓其他ノ強迫等ニ因ル行爲ナリテ取消シ既ニ内外國人ノ注意ヲ被害ナキコトニ注意スベキモノナリ
大正十四年六月二日
洪城郡廣川面廣川里
沈載厚

京日案內
五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢但名八壹回拾錢增料金ハ前納ノ事

採用 有給社員采用希望者ハ履歷書持參來談あれ 京城黃金町 有隣生命

采用 男女事務員至急採用 二十歲以上本人來談あれ 日本金融協會 京城鍾路 電話本局二四八五番

讓店 旭町一丁目拔の電車道ヨリ所有地引揚に付格安讓る 旭町一ノ三 吉田オモチヤ店

貸家 あり 日本式二階建 家賃二十五圓 詳細電話光化門七六〇番 旭町一 蓬萊洞五五番地

カワ ウソ染上げ致します毛皮の御手入は今島毛皮工場へ 京城本町二(六五) 電話本局六二五番

看護 婦及見習 數名至急募集希望者來談又面談あれ 京城驛前 電話長六二番 天安病院

公債 特に高價買入地方は京城明治町郵便所向 電本局二〇四〇番 竹下金融部

公債 買入方京城黃金町三丁目 請負特別高價買入 京城竹添町一ノ八 電本局三六〇八番

恩給 年金一時金保險等買入れ 京城竹添町一ノ八二西大門通ノライジングサン前自動車停留所前 電話光化門六七五番

恩給 長期立替 京城大和町二丁目五二 渡邊

恩給 立替即時取引 公債國債證券買入れ 京城府古市町三五 電話本局六九一番 江州屋本店

恩給 年金長期低利即時立替 京城府若草町二六三番 電話本局二二六三番 今村病院西入

古本 誠實買入御一報次第參上仕候 京城本町二丁目 文光堂書店 本店京城本町二 支店公平洞六五 振替京城參八〇七

新疊 表替各種 請負業者請家主表替特勉強仕候 京城黃金町三 電本局七八番 金崎商店

女中 入用二名 内地人二十五歲以下本人來談の上採用 京城本町一丁目 岸天佑堂

給仕 入用 自轉車に乘れる人通學可 京城府明治町七番地 中井藥房 電話本局一六〇四番

電話 至急賣買 融通金融保證金並に電話賣買あり 業者登錄 電話光化門一四五〇番

買入 札筆切手 不用の洋服及古物總て一切高價買入 京城永樂町三ノ五 電話光化門一四五〇番

黑燒 元祖一切黑燒類 蛇アウエ藥カワ 京城光化門前黑燒本舖 電話光化門一六八八番

灸 (無痛) 入院隨意 本町四ノ六 肛門專門醫 取次電本一三〇四

痔疾專門 京城久枝肛門病院
明治町二丁目郵便局前 電本二七〇二
入院隨意
院長 久枝秀喜
副院長 高橋義市

釜山驛前 荒井旅館本店 電話長七四三番
東萊溫泉場 荒井旅館本店 電話八番
內湯及び家族湯の設備完全 自動車にて釜山より三十分

最良の品質 御比較をこふ
釀造元 釜山 堀弟商會
特約店 龍山大島町二五 電話龍山五七八番 有馬屋酒店

拂込催告公告
當社株式第五回拂込金壹株ニ付金五圓也本年六月拾日限リ拂込未濟ノ方ハ延滯利息(百圓ニ付一日金四錢)ト共ニ來ル六月十五日限リ當社ニ拂込相成度同期日迄ニ拂込ナキトキハ株主ノ權利ヲ喪失セシムベキニ付テハ商法第百五拾試條ニ依リ公告候也
大正十四年五月廿七日
朝鮮釜山府凡一洞七百番地
朝鮮紡織株式會社

東京易觀相學士來る
六月二十二日より
親切叮嚀責任觀相
運命鑑定
本能性格 夫婦の緣 赤兒命名 病災生命 家業盛衰 將來方針 時運消長 米株高下 金融方法 成功秘訣 開運指導 運勢百般
哲明師觀相
京城南大門通五丁目(南大門外電車停留所前) 櫻屋旅館內 電話本局二〇〇七番
(鑑定料拾圓試ノ但シ細密ハ別ニ料金要ス)

朝鮮總督府編製 小型 朝鮮地圖 金拾五錢 送料三錢
附 京城 朝鮮案內
販賣所 京城府長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 振替京城三八〇〇番

本林のキナエン丸
かぜ・ねつ まん熱、おこり マラリヤ熱の良劑
藥價 廿戔、五十戔、壹円
本舖 大阪四橋 本林丁子堂
至ル處ノ藥店ニアリ

道德生活で天然痘豫防勵行

……石鹸は時代遲れと云ふ……を脱かれる事となり……

氷が安い

大豺二頭を

海軍の二機 大村灣に着す
北京訪問飛行成功

【大村電話】二日午前八時平壤發大村灣に向け歸還の途についた海軍機は二機共午後三時五十分佐世保の上空を飛行して通過し午後四時大村に無事着陸したかくて海軍航空隊の北京飛行は成功し我國航空史上に一新紀元を劃したわけである

芳澤公使祝電

【横須賀電報】横須賀海軍飛行隊の北京訪問飛行が成功したので、芳澤公使は横須賀鎮守府司令長官加藤中將に宛て左の祝電を寄せた

天候障碍ありしに拘らず操縦者の技術に依り無事その目的を達し多大の成功を收めたるは國賀に堪へず謹んで御祝ひ申す

海軍長距離飛行成功 旭川霞浦間

【東京電報】霞ケ浦、旭川間無着陸長距離飛行の海軍機二機は二日朝四十五分旭川を離陸して出發し途中函館、大湊、森岡の上空を通過して午後三時四十五分無事霞ケ浦に歸還し霞ケ浦に迎へられ着陸した飛行距離五百九十四哩無着陸の飛行に完全に成功した

仁川行列車 幼女を轢く
頭蓋骨を粉碎生命危篤

【仁川電話】二日午後一時五十三分京城驛發仁川行き二二三號列車が仁川府內桃山町踏切附近を進行中線路附近で遊戯中の同町一八宋某長女順禮（五）が同列車に觸れ線路外に撥ねられてゐるのを附近の人々が發見し早速仁川病院に收容醫手當を施したが頭蓋骨を粉碎し耳及鼻腔から出血甚だしく生命危篤である

久野女史の遺骸
鹿島丸で送還

【東京電報】オースタリー、ウィン郊外で悲慘な死を遂げた久野久子女史の遺骸及遺留品は六月十八日マルセイユ出帆の鹿島丸で送還に決した旨二日赤塚公使から文部省へ入電があった

高商運動會
七日同校庭で

京城高等商業學校では來る六日が創立第六週年記念日に相當するので其翌七日（日曜）を卜して同校々庭に於て大運動會を催すことゝなり餘興として假裝行列、模擬店、[illegible]音樂演奏などの催し物があると

初夏の夜のおとづれ

公式の儀裝馬車を內地で調製する
質素を旨とさるゝ兩陛下の思召を體して

【東京電報】現在宮內省で使用されて居る儀裝馬車は大帝以來御用になされた非常に古いもので[illegible]まりない儀裝馬車が既に[illegible]大部分を御使用されたのを[illegible]で目下儀式の際イギリスに滯在中の白根秘書官へ宮內省から其調製を[illegible]の古式に則る儀裝馬車の[illegible]英京ロンドンでも非常に少く費用も內地へ到着までには多額の金を要する由で宮內省でも經費を[illegible]さるゝ兩陛下の思召を體し一時これが調製を見合さるゝ事となつてゐた、國際關係等から列國の元首を代表する大公使の送迎其他國儀式（大[illegible]、紀元節、[illegible]）等に一公式鹵簿を要する事は多々あつて現在の略式自動車鹵簿では到底過ごし難いので當局も之が復活につき苦心[illegible]の結果[illegible]經費を考慮し一面には國産奬勵の趣旨を徹底する意味から今回絹並に國の獎勵で材料全部を內地に求め儀裝馬車及び御料車[illegible]五臺を調製に[illegible]となつた

一木氏邸闖入事件
第一回の公判

【東京電報】去る二月拔刀で一木宮相官邸に闖入し兇行を企てた東京府下代々木代々幡町大字尾元次（二七）に關する家宅侵入窃盜事件公判は東京地方裁判所で[illegible]裁判長[illegible]檢事係で開廷された

臺灣の秩父宮
北白川宮御遺跡御訪問

【臺中電報】二日朝八時御出發御泊所御出門市民の熱誠な奉送裡に臺中驛御發同八時七分臨時列車で臺中驛を御下車、直に大日本製糖會社へ成らせられ工場作業を御巡覽あらせられ更に臺南驛に御下車林業試驗場へ、臺南試驗場に成らせられたかくて午後三時二十二分臺南驛御着、直に北白川宮殿下の御遺跡に成らせられ御遺物を御覽遊ばされて故宮殿下の御最期の跡に追懷の御想をはせられた後、臺南驛に御休憩遊ばされ、更に御假泊所なる知事官舍に入らせられ[illegible]つた

紅葉　【頒布會作品】　小川千甕氏作

副景品として 不折や弘光の色紙
前景氣が好い本社代理部の五十名家作品頒布會

六、七の二日間本社來賓室で開催される本社代理部主催の現代五十名家の作品頒布會は發表以來非常な人氣を以て迎へられてゐる、各家の色紙短冊の展覽會若くは[illegible]ものはこれまで屢々催されたが今回のやうに奇拔な方法によつたものは未だ曾てなかつたと云つてもよい、其方法といふのは抽籤の

即賣會 と云つたやうな通り値段を十五圓均一として全部抽籤によるのである、もとより誰にどの作品が當るかは分らない或はタッタ一口で玉堂や福友あたりの

大物が 手に入るかも知れない、そこに云ふべからざる興味が繋がつてゐるので一般の人氣を唆つてゐる譯である、出品の數は絹本紙本取りまぜ全部で五百點、どれが當つても十五圓以下のものは絶對にない、それは作者の鑑識眼がなくて見ても無條件で滿足することが出來るであらう、其上一口毎に

副景品 として不折、鶴山、中澤弘光等の大家の手になる色紙、短冊類がつくのであるから全くこんな安い買物はない、六日は展觀、七日午後二時から抽籤を舉行する、美術を愛する人々は篤と興味を存する人々は速かに申込まれるがよい

皇后陛下の御敬神畏し
『神ながらの道』を出版して全國の神社へ御配布

【東京電報】皇后陛下の御敬神の念厚く在しますことは今更申上ぐる迄もなく、最近宮內省に於て陛下の有難い思召を畏み『神ながらの道』と題する本を出版し神社を始め全國の官、國幣社に配布することゝなつた、此の本は嘗て陛下が御進講を御聽取になり古神道の眞理を御進講申上げた筧克彦博士が御進講を基礎として謹製したもので[illegible]道の本義と[illegible]

湯錢の一割で 城崎町の復興
八百六十萬圓の低資融通を三十年賦で返へす

【大阪電報】城崎町は二日午後一時燒け殘つた湯の樓上で町會及町民大會を開き罹災者の復興方を協議し溫泉復興の對策を樹てたがその大要は町村費により溫泉復興費五十萬圓小學校費三十五萬圓土木費七十一萬圓計二百十六萬二千圓及び私費六百五十萬圓（一戸當り一萬圓六百五十戸建設）計八百六十六萬二千圓の低利資金融通方を政府に仰ぎ、[illegible]私費六百五十萬圓は[illegible]四十萬の[illegible]入浴から[illegible]二十萬圓宛の純益で三十年賦で償還すると

諺文電報發着

大正十三年中朝鮮內各郵便局所に於ける諺文電報發着數は發信七五、六二五通、着信六八、二四四通、中繼四三八、[illegible]四六二通[illegible]である

女神の廟へ…… 日參して描いた
安東縣から出して入賞した『廟』の作者羅惠錫夫人

【安東縣特信】鮮展に入賞した『廟』の作者羅惠錫夫人を金融組合理事に訪ねると夫人は二つになる坊っちゃんを抱いてつゝみ切れぬ微笑を見せながら語る『あれが入賞しようとは思ひませんでした今年は隨分忙しい思ひを致しました、が大事な時期に子供が病後に續いて隨分困りました、あの作品は昨年の七月一日出來上つて居たのです、元寶山のお寺の境內にある娘々廟と云つて女の神を祀つた廟です、何か新しい物を描かうと思つて居たのですけれど子供の病氣の爲めにそれも叶はず後の作品が氣に入らず居ましたので取り出して全部描き換へたのです、それで元寶山へは一時日參もしました』夫人は女子美術出の才媛で今では僅に二人のお母さんである身の[illegible]が藝術に對する熱は益々加はるのみである（寫眞は羅惠錫夫人）

熱心な實地講義
一同滿足した講習會二日目

京城第二高女講堂に於て催された本社後援和洋菓子割烹料理講習會の第二日目は二日午後一時から開かれたが講師井田滿孝氏の熱心な實地講義に二百餘名の聽講者は一同滿足し四時半盛大に終了した、尚三日四日は京城本町二丁目三中井に於て午前九時と午後一時と二回に開かれる

七百の聽衆 美聲に醉ふ
昨夜の演奏會の盛況

エドワード、ジョンソン氏の獨唱會は二日夜八時半から長谷川町公會堂に於てスミス博士の挨拶に次ぎプログラムに入つたが『エメリヤの首飾の歌』『花の唄』『牧場』『夜明けの戀人』など殊に得意の[illegible]アスの歌きプログラムが進むにつれ色彩に充ちた憧れの樂聲はいよいよ眠れる波の如く甘美の世界に入り、一曲一曲終る毎にアンコールは繰返され十分の聽衆を[illegible]つたが七百餘の聽衆は場を埋め[illegible]その美しさ、[illegible]夫人の顔も目立つてゐた

鮮展漫觀

思ひ切つて丸い顔、大きな扇に小さい扇、黒い着物に白い着物、大きな髪に小さい髪、さてこんな裝立ちの婦人が道で出合つたら何うだらう。いやどつちも睨むんぢやないぞ。右は加藤治雄『よいほひ』左は加藤松林『黒扇』

情死の相手は 水原藝妓の秀勇
不義利の借金が二人を死へ 平安丸心中の後報

【水原電話】外拔所驛[illegible]平安丸が鎭南浦へ向け航行の途中黄海沖合で情死を[illegible]一日午前四時頃相擁いて情死を遂げた男女の身許は男は京城地方法院水原支廳の書記雅崎[illegible]女は水原城內料理屋[illegible]藝妓秀勇事[illegible]であることが判明した、[illegible]の原因は[illegible]

京城時代から借金に苦しむ
死の原因か

しみに泣き崩れてはたの見る目も哀れである

雅崎書記は大正六年七月京城地方法院の雇員として採用され觀察中同八年書記に[illegible]同十年中[illegible]京城地方法院の書記となり[illegible]に轉じ二年後水原支廳書記になつたものであるが同人は多額の借金で非常に困つてゐたといふから多分その爲だつたと思ふ、役所との金錢關係は全然無い等、と京城地方法院の[illegible]は語つた

青葉町の人殺し
一人は即死一人は負傷

二日午後九時三十分頃京城青葉町[illegible]方にて[illegible]二名傷けられ一名は即死した、急報に接し[illegible]直ちに急行した

三十分も交戰
駐在所燒打ち一味の匪賊か

【新義州特電】二日午前一時[illegible]北[illegible]の搜査隊[illegible]名と[illegible]交戰約三十分の後賊を逃走せしめたが賊は駐在所を燒打した一味らしい

常盤會總會
來る六日開催

京城第二高普[illegible]卒業生より成る常盤會では[illegible]總會を來る六日午後一時から同校講堂で第二回總會を開き今後の[illegible]打合せすると

義血熱血物語

サンデー毎日六月號の特別小說[illegible]本月雜誌界の第一[illegible]

決勝戰延期

京城日々新聞社主催の二日の中學校對抗野球試合決勝戰は京城中學グラウンドで四日午後三時半から舉行することになつた

不正な度量衡

[illegible]では一、二の兩日に亘り[illegible]を摘發した一味らしい。

歡迎演奏大會（會費一圓）
琴古流尺八宗家川瀨順輔先生

期日　六月四日（午後七時）
會場　長谷川町公會堂

主催　竹陽會
後援　京城日報社

赤玉第壹回懸賞 クロス・ワード
當選者發表―應募數二十萬餘

去る四月末、本紙上に發表しましたクロス・ワード・パズルの懸賞は應募總數二十万七千餘通といふ非常なる多數に上りました。これ偏へに赤玉ポートワインに對する平素の御愛顧御引立によるものとして深く感謝の意を表する次第であります。殊に此の新らしい懸賞方法に對して種々の御注意や贊辭を下され又は嶄新なるクロス、ワードの原案を御作成になつて御送り下された方々に此の機會に於て厚く御禮を申上げて置きます。さて以上の如き多數の方々が御應募下されましたので、その整理に大分手間取りましたが此程漸く審査を終へ、大阪朝日、大阪毎日兩新聞社の方に立會つていたゞき、左の如く正解者の中から二十名の抽籤をいたしました。尙ほ更らに平常の御愛顧に報ゆるため正解者の中から、二千名を抽籤して弊舗發行の繪ハガキ（五枚づゝ）を贈呈することに致しました。右は六月末までに夫々發送の豫定であります。

1 ジ	2 ヨ	ウ	■	3 ブ	4 ド	5 ウ
6 マ	メ	■	7 カ	■	8 マ	ド
ン	■	9 ナ	ニ	10 ワ	■	ン
■	11 ビ	ミ	■	12 サ	ケ	■
13 ト	■	14 コ	15 ユ	ビ	■	16 ウ
17 ツ	18 キ	■	キ	■	19 イ	エ
20 サ	ク	ラ	■	21 ヨ	シ	ノ

正解 は上圖の如くでありますが其の中11のビミをガミ或はカミと回答された方があり、それは正解の中に入れました、またジヨウのウをオ、ウエノのエをへとされた方は勿論、懸賞發表の時規定した如くすべて發音の同一なものは正解と致しました

◇應募總數　二十萬七千二百五十四
內正解　十八萬一千八百八十五

◇當選者の御氏名左の如し（賞金拾圓づゝ）

神戸市下山手通六丁目八ノ二　柴田綱子殿
東京市深川區絲住町六　帝國倉庫內　山縣とり子殿
福山步兵第四十一聯隊機關銃隊　宮地慶正殿
東京市芝區高輪南町六五　木村儀平方　島村靜子殿
北海道勇沸郡苫小牧町　王子製紙會社藥成工寄宿舍　千葉清子殿
大阪市港區市岡町二九三ノ四四　曾我部高文殿
名古屋市西區榮生町流九九九　高橋進平殿
京都市上京區下長者町淨福寺西入　稻垣量一藥店殿
京都市下珠數屋町間之町西南角　寺島常藏殿
高知市廿代町六三　藤本富重殿
南滿州撫順新町七　長谷川吳服店內　淸水武夫殿
橫濱市神奈川青木町上反町四八四　關豐一方　かつら子殿
長野市西長野　市營住宅二十八號　中西幸子殿
靜岡縣興津町八木間　青木茂作殿
群馬縣前橋市中川町一一　永田忠太郎殿
臺北市蓬萊町七七　平野ふちえ殿
鳥取縣東伯郡東鄉村　伊澤鷹殿
朝鮮大田榮町二五　大內田富代殿
大阪市東區舟橋町五七　木村裕彥殿
熊本縣天草郡本渡町城下　堤秀夫殿

◇他に二千名へ繪ハガキ贈呈

赤玉ポートワイン

二つの月 (36)

渡邊霞亭作　樋口富麿畫

憐れ母【三】

だが、幸ひにお君が戀の下から觀り少しにされてしまつた預金帳を取出して、お近の手に預けた事が藥へ氣付かれない中に暑中休暇は來た。太一は頭の上へ被さつてゐた黑雲が晴れたやうに思つた。お近に別れて、たつた一人寂しまくもない學校へ、二人のお友達を能りに歸つて行くのを、內心では心淋しく思つたが、それでも、藥や學費に睨まれながら、こゝに居るよりはどんなに好いか知れなかつた。

藥の居ない時だけでも、切て、母の傍へ行きたいと願つたが、あの事があつてからは、學費の目が一きわ鋭く光り出して、ちつとの隙間も無く監視してゐた。お近と話をしてゐてさへ、恐い目を向けるほどであるから、まして君の傍へなど行けさうな時は無かつた。太一は、毎日冷い表二階の六疊へ閉ぢこもつて、牢獄のやうな日を送つた。父の遺して行つた雜誌や本を見るのが、せめての慰めではあつたけれど、それだけを生活の全部にするには餘りに年齒が小さかつた。

『明日は學校へ行くのです』と增英から斯う云はれたとき、太一は、一面に嬉しく感じながら、他の一面には『お母さんに、暇乞ひだけして行きたい』と思つた。同時に『珠江ちやんの顏がしみ〴〵と見たい』と願つた。さうした大人びた心を起すのを、藥は『小供らしくない老せた根性だ』と思ふが然し太一は斯うした性質を生れつき持つてゐるから仕方なかつた。

太一は、お近の耳へ囁いた。お近は、太一の行李へ着換へや讀物やその他の物を詰込んでやらねばならぬ必要から、その日一日だけは自由に彼の部屋へ出入することを許されてゐた。

『坊ちやんがさう思召すのは御有理ですけれどもね。それはまた時節がありますから今日は默つてお出かけなさいまし』

『ぢや、お別れに行くことも出來ないだらうか』

『その位の事は許して下さるでせうけれども……』お近はかう云つて氣をかえて『このバスケットの中へ、烏賊饅頭を入れておきますよ。お腹が痛かつたら、お可が痛めたりしたら、すぐこれをお喫りなさいましよ。烏賊饅頭はあなたの御持藥ですからね』

『あゝ』と太一は輕く頷く。

『それから、こゝへ頭の藥を入れておきます。お氣の詰まつたときお啖りなさいまし。さうして心切にしてくれるお友達にも分けておあげなさいましよ』

『あゝ』と太一はまた頷く。

『靴下と足袋と、お襦袢と、シャツもこゝへ入れておきます。お召物は總の方へ入つてゐます。それで何か欲しいものがありましたら乳母の處へ云つてよこして下さいましな。坊ちやん、わたしの處を御存じでゐらつしやいませう』

『あゝ』と太一はまた頷いた。『切て今夜だけでも、一所に寢んでおあげしたいと思ひますけれど、藥さん、怒してはくださらないでせう。でも、あなたの好きなお母さまのお父さまですから、明日はいつものやうに惡い顏を見せないで一寸でも御挨拶をなさいましな』

『え、坊ちやん』

今度は太一が頷かなかつた。藥に對する反感がだん〴〵強く燃え盛つてゐるのであつた。

『乳母がよく知つてゐますから……お預けにお預かりしてゐる物もありますからちつとも御心配なさるに及びませんよ。坊ちやんは一心に御勉強なさいましな、御卒業の時は、乳母が學校の門前まで迎ひに行つてすぐ小豆島へお伴れしますからね。坊ちやんのお好きな乳母の家へ坊ちやんはお延を覺えてゐらつしやるでせう』

『あゝ、覺えてる』と太一は急に懷かしい顏をした。

『お延も坊ちやんのお噂ばかりしてゐます。今度坊ちやんをお供して歸つたら、一番喜ぶのはお延ですわ』

太一は、船の家で嗅いだ磯の香が匂つて來るやうに懷かしかつた。

定州俳句會 (枕影郎選)

風鈴のどれかゞ鳴り出しぬ　骨山
風鈴や格子しめてある宿の月
風鈴や灯浴びてゐる石若　西州
風鈴の束に殘り一人かな
風鈴や新調る男餘念なく　銀城
風鈴や芭蕉葉影の派手浴衣
風鈴や乾ききつたる板廊　緑水
風鈴の音の絶えたる[illegible]
風鈴の忙しく鳴れり撒水車　去笠
風鈴や夕釣見居る二階人
引越や風鈴を吊る事ときめ　重郎
向ふ岸の風鈴明るく居たり蟲
風鈴や[illegible]なる茄子汁　すゞゑ
風鈴の離房にも鳴り灯りぬ
風鈴や湯浴出て來る[illegible]　曉女
風鈴の窓に延び來し庭樹影
風鈴や植木棚して二階人　青雨
風鈴に風おり〳〵や宵の闇
風鈴に朝の風出し書院かな　極光
風鈴に日曜の椅子運びけり
風鈴の涼さに灯あり外廁　落花
風鈴に月かゝりゐる机かな
風鈴や月に持出す縁の椅子　單人
風鈴に窓の中なる妓生かな
風鈴や蔵前茶屋なる丸窓子　幸城
風鈴の奥なる座敷靜かな
よく鳴れる風鈴の下夕餉哉　桃園
風鈴の時々鳴りてゐたり晝
夕月は消えてしまひぬ軒風鈴　瑛浦
風鈴や軒はなれたる月の出
風鈴や雨やみてすぐ宵涼し　秀月
風鈴落ちてしまひし水の音
風鈴は日暮の下に鳴り續け　蕉城
風鈴に還き臥月へはいり鳥
風鈴の短册の裏白淋し　枕影郎
風鈴や敷居の上の假枕

新刊紹介

▲國民講座（第一號）現今の公民教育問題、太平洋問題、周以前の詩、近世浪人問題、發明と特許ほか十數篇、いづれも專門大家の親切にして叮嚀な講述、高級な研究資料のみを收めてゐる（一圓東京本郷區千駄木町二七九國民大學會）

▲蒲田（六月）蒲田悲談（第三郎）陰蒲田エレベーター（いさむ）陰影の安賀（直臣）小說妾は天下の女優です（葉子）および映畫の盛、スタヂオ通信、封切映畫說明等趣味津々（二十錢東京芝區愛宕下町蒲田雜誌社）

▲白金文學（創刊號）評論『美しき魂』（中山昌樹）隨筆『若い學徒のこと』（島村殿村）創作『二人のたまご』（小林武）『居直り强盜』（岩三郎）其他詩歌短新文學の傾向を示してゐる（卅錢東京市日本橋大阪屋號書店）

▲雄辯（六月）醒めよ國民（添田博士）壇上に於ける言語の理想的使用法、陸軍に於ける長州閥の團結、近く改選さるゝ上院議員と人物、鐵道王ハリマン立志傳、校門から實社會へ等の論說師範師範についで小說講談、運動記事等相當緊張味を見せてゐる。青少年の必讀誌（八十錢東京本鄕駒込坂下町）

讀者領分

不動明王、愛染明王、摩利支天王、毘沙門天王、歡喜天王、愛染王等權現は各地に祭祀しあり小生も崇敬者の一人なるが神なるか佛なるかを知らずに無智無識に禮拜するのみ詳しく辨へ居れば一層信念を增さん貴紙にて御教示ください（一信者）

▲御尋ねにお答へします何れも佛で不動明王は佛教で五大明王の一、大日如來の化身で一切の惡魔を降伏するため忿怒身を現して不動明王となるといふ。摩利支天は佛教で天部の一、常に日月の前に行き障難を除き、勝利を與へ、殊に武士の守本尊としてゐる。毘沙門天王、七福神の一として崇敬される福徳の神で北方を守護するので北方多聞天とも稱す。歡喜天は大聖歡喜天ともいふ。九千八百の諸大鬼王を率領し三千世界を遊行し三寶を守り衆生を利し福徳を與ふるといふ。魔王權現は惡く新羅供養する者には悪[illegible]を與ふるといふ。

▲讀者の御教示を仰ぐ（係）▲水から觀世音を稱へて困つてゐるが良い藥はありませんか（困つてゐる生）▲鮮明寫真名刺屋の主人よ以後注意せよ（ハンガイ生）

川柳三十句評 (4)　磯山松頭子

局員に自分の金で叱られ　微風子
……はかへつて叱りの人が顏を赤らめる事であらう。此様な矛盾は私達のしば〳〵經驗するところである。一讀苦笑させねばやまぬユーモアが溢れてゐる。

大の男を泣かす木偏らしき　女性
……赤い日の國のスケッチ。

仲人に娘にむごい笑をくませ　踏二
見合ひの一場面であらう。むごいと同情した三子で娘の前は妙な樣子がうかゞはれる。

[illegible]

自動車で歸つたを得知らぬ也　水府
夜も更けてゐる頃である。或る場所に沈溺した揚句自動車で送り屆けられた息子を、それとも知らぬ母親はまだ眠らずに其の勞をねぎらうのである。酒の醉ひも醒めやらぬ子の氣兼ねする樣子目の當りに見るが如し。

電話口十五や六の沙汰でなし　松窓

いたづらを強く叱つた後の寐息　竹人
叱りすぎたかと思ふ子の寐息で、子が泣き寐入りを見て感じた親のやさしい心根がよくまとめられてある。

一管の下に丁稚を叱りつけ　五葉
頭者と弱者の位置をはつきりあらはしてある。主從と云ふ關係より勞賃の……

[illegible]

演藝案内

喜樂館　電本五九七　日活直營
六月三日より大興行
□實寫 ボンベイ見物
□日活第二部 高木永二・高木彬・浦邊粂子 主演 花嫁 二巻
□喜活劇 パテー社 ルスロー ランド嬢主演 [illegible]
□大活劇 魔術女王 第四回 四巻
□日活第一部 長尾史録 五百九十九本目の傑作 [illegible] 間重次郎 八巻
□ユーナイテッドアーチスツ會社 リリアン・ギッシュ嬢主演 原名ウエー・ダウン・イースト
□人情劇 東への道 全十一巻

黃金館　常キネ兆營　毎日晝夜
六月三日より毎日二回 大興行 [illegible]

大正館　協竹營　毎日晝夜
六月三日より上映 [illegible] 正雪と忠彌 [illegible] 戀の悲曲 [illegible] 一躍大家 [illegible] 社交界の怪賊 [illegible]

中央館　[illegible] 怒濤の裁き [illegible] 母 [illegible]

浪花館　電本二六〇　明治町
六月二日より 山本愛太郎一座 [illegible]

るいれき ‖頸腺結核‖ グリグリで悩む人々の治療も効なく困難の人 決して心配無用弊院の瘰癧專門藥は政府で唯一登錄された切開せず根本から治し再發せない實證の藥です感極る全快證狀は實に二千通以上難病者は御來院又は郵券添へ申越あれ說明書進呈 和歌山市三年坂 ◎瘰癧專門藥院

鳥水煮 すき焼 あひがも 本町三 久家 電本一八三

頭腦＝精力 生殖機能 若返り

戶塚醫學博士推奬 代表的文化藥

一回一錠 トッカピン

◎過度の勉强、多忙なる事務、或は生活難心配、煩悶、苦勞の爲めには腦の細胞がだん〳〵消耗せられ、腦髓の榮養素が欠乏して、却て疲勞物質が蓄積し、自家中毒的に腦病の徵候を招ねき、腦神經は疲勞して衰弱を重ぬるのである。

本劑の獨り有する强精强腦成分、健康素の同化作用により新らしい腦漿を增し、腦の日方を殖やし、代謝的に疲勞物質を排除して頭を輕く明快ならしめ、記憶力、根氣を增進し神經衰弱、ヒステリーを復活し幾ら徹夜で勉强しても長時間執務しても疲勞倦怠せず、如何に困難の逆境に處しても頭腦愈々明晰にして判斷力强く進出的勇氣に滿ちたる健腦となる。

快樂はラヂオ電波の如く 廣き人生を通じて漲ぎりつゝあり 電池たる生殖器を健全にして各自に享樂せよ

トッカピンを服むを

◎房事過度や手淫で性的精力を逸脫すること身体は疲弊して拔殼の如く精力欠乏し、生殖器の神經へ機能が病的になり人生無上の幸福を減じ且つ喪失せんとしつゝある。

全身の血液は營養力に富みたる純良なる若き血となつて血管硬化を若返らせ、体內諸臟器を養ふて活力を根源的に强め、內分泌を旺盛にして精力を充溢せしめ、生殖器の末梢神經に至るまで靈能を及ぼし性に復活して皆々人生無上の幸福を增進すること多數實驗者の驚嘆する所にして海外にまでも名聲日に高し。

トッカピンを服むを

◎健康な人も女も＝常に服用すれば腦病神經衰弱、ヒステリー、生殖器機能障害に罹ることなく一層精力腦力を增進して、意外の或る强味を覺え、凡ての競爭に於ける優勝と人生無限の幸福を得せしむ。

『トッカピン』 價 藥 二十五錠金三圓（試用分）五十錠・五圓 百廿錠・十圓 二百八十錠廿圓（大德用） 一用量毎に一回一錠 一日三回

發賣元 東京市銀座新肴町八番地 振替口座東京七二二番・特長六二二七番 大阪市西區立賣堀北通二丁目九 振替口座大阪 電話新町特長 四五六七番 丁子堂藥房

◎全國各地到る處の藥店にあり（品切の節は發賣元へ前金注文送料不要）（代金引換小包送料實費申受）

◎ミツワ石鹼

豐富なる學識と精密なる檢索とに依て完成せる

ミツワ石鹼が獨り占有する優良點

溫雅なる芳香を有す

化粧用石鹼の香には種々あつて、甲の人は佳い香と賞めても、乙の人はそれを嫌ふやうなことがあります。然るにミツワ石鹼の香は、本邦特産の芳香原料を基礎とし、研究に研究を重ね、加工配合してあつて、これは一般東洋人の嗜好に適する佳い香ですが、殊に本邦では誰方にも溫雅しい香と好かれて、お使ひになるとき、爽かな快い感覺を與へます。

極めて細かき泡沫を生ず

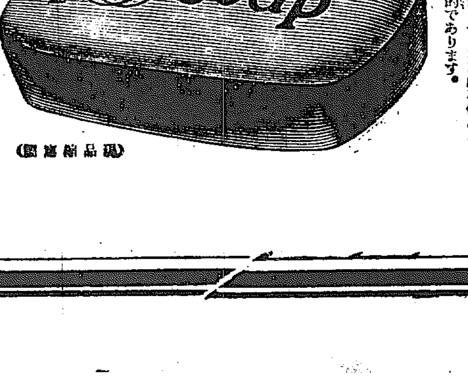
石鹼は湯水と結付きますと、泡沫を生じますが、此の泡沫が大切なもので、これは汗や皮膚の脂肪から出來て、皮膚についてゐる汚垢を除るといふ作用をします。而して此の泡沫は細かければ細かいほど、其の作用が益々發揮されます。然るにミツワ石鹼は極めて細かい泡沫を多數に生じて、緩和に働きますから、皮膚を滑らかにしてしつとりとさせ、皮膚の發育を盛んならしめ、色艶を美はしくします。

半途に溶け崩れず

石鹼が固過ぎて湯水に溶けなければ、其の用を成しませぬが、亦軟か過ぎて溶け方が早かつたり、半途で崩れるやうでは、甚だ不經濟です。然るにミツワ石鹼は固過ぎず軟か過ぎず、溶け方が丁度宜加減で、湯にも水にも程よく溶けて、半途で溶け崩れることがなく、而して最後の極小片まで、遺憾無く使はれますから最もお德用の品で、價が安くても質の不良い又溶け崩れるやうな石鹼を使ふよりも遙に經濟的であります。

洗滌後石鹼分を殘留せず

石鹼の中にアルカリの餘分がありますと、それが使つた後に殘つて、皮膚の脂肪を除り過ぎますので、皮膚はかさ〳〵に荒れます、亦落ちが不良くていくら洗つても、何時までもぬる〳〵する石鹼もあります。然るにミツワ石鹼は使用後絶對に石鹼分を殘すことなく、さらりととれますから、あれ易くて而もにきびの出來勝ちな本邦人特有の皮膚に最もよく適當し、使用後皮膚は柔軟潔淨になり、生き〳〵としたお化粧も思ひの儘に出來て氣分も亦爽快になります。



現品寫眞圖

ミツワ石鹼の種類
大形第參拾號　中形第貳拾號　小形第拾五號　極小形第七號
◎芳香を主とせる 機械撚製石鹼 第四拾五號
三十番 第貳拾五號
ソーローヂ石鹼 第五拾號
◎水製 大形第參拾五號 小形

◇ミツワ石鹼は前記の如き比類無き優良點を有するが故に、本邦人特有の皮脂分泌多量にして而も粗糙なる皮膚及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗淨に最もよく適應し、半途に溶け崩るゝ憂無く、日常入浴用又化粧用として、他の追隨を許さゞる眞の經濟的石鹼なり◇

◎ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店

經濟欄 名古屋 [illegible] 熊本 [illegible] 大阪 [illegible] 代用價格改正 震災義捐金 [illegible]